

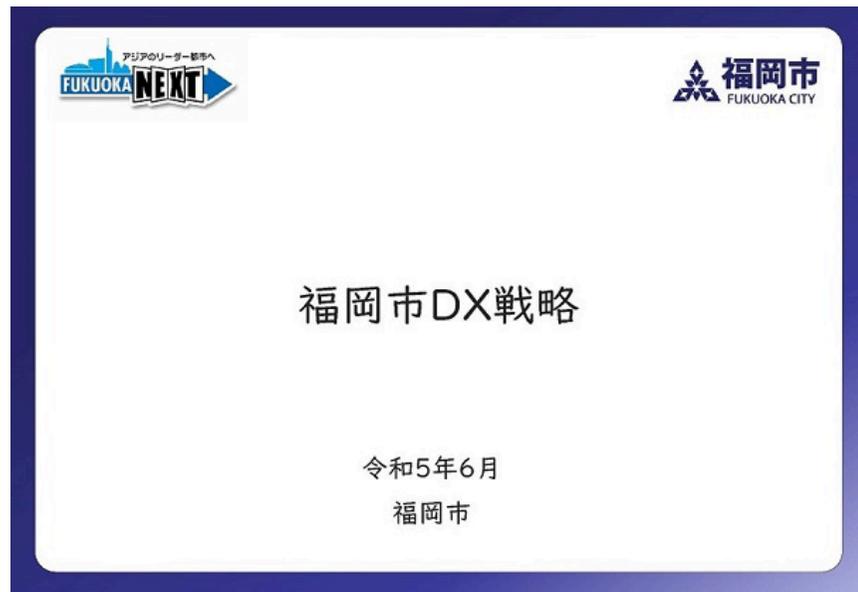


福岡市DX戦略 実行項目の実施状況 (令和6年度)

福岡市では、市のDXに係る基本的な方針や考え方をまとめ、重点的に取り組むべき内容を具体的に定めた「福岡市DX戦略」を令和5年6月に策定しました。

また、「福岡市DX戦略」に基づき具体的に取り組む施策を「実行項目」として、各項目に指標と工程を設定し、目標として掲げた指標をもとに進捗管理を行うこととしております。

各実行項目の実施状況については、毎年度公表するとともに、随時、見直しを行うこととしております。

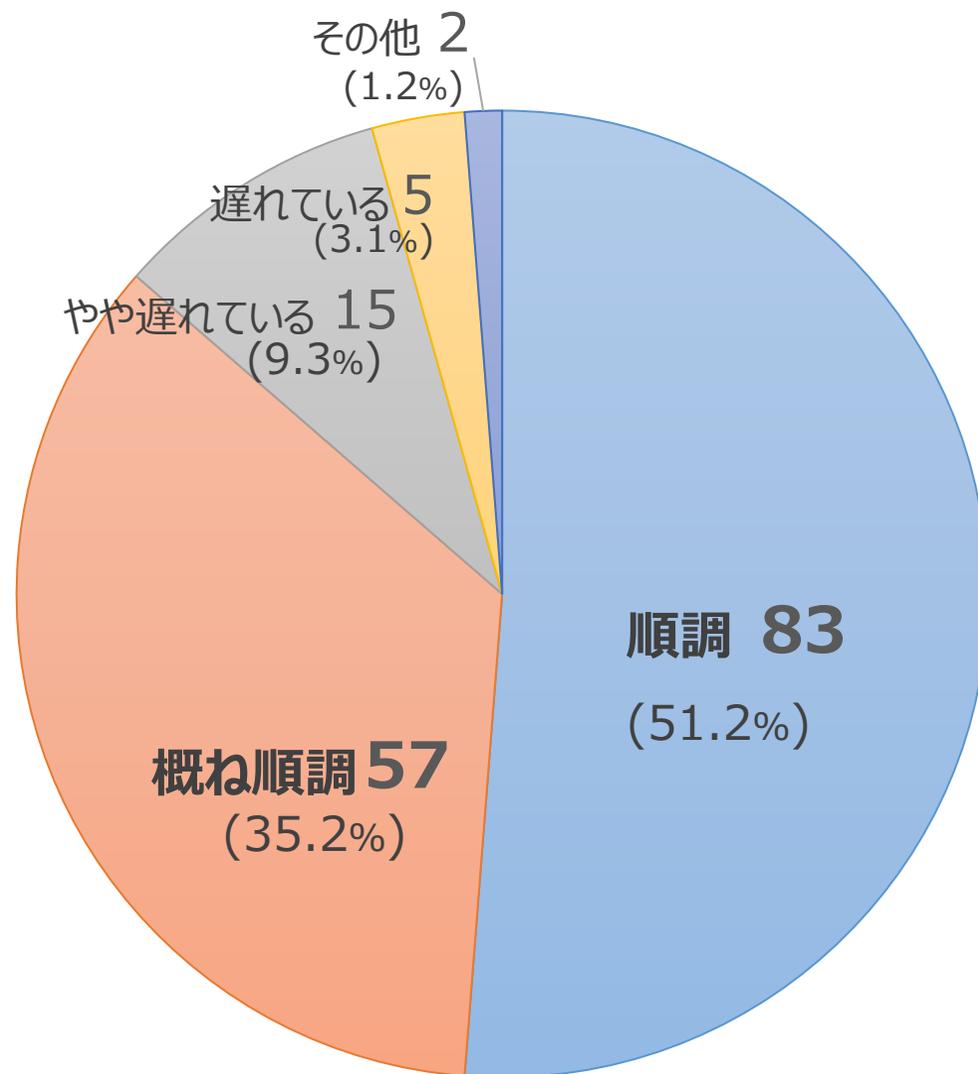


○福岡市DX戦略の実行項目の実施状況を各所管において

次の4段階で評価を行っております。

- ・順調
- ・概ね順調
- ・やや遅れている
- ・遅れている

○令和6年度の実施状況については、実行項目（162件）の86.4%で、「順調」または「概ね順調」となっております。



1. 暮らしのDX

1-1. 行政手続きのオンライン化の推進	8	1-4. インターネットを利用した口座振替等受付サービスの推進	
①福岡市公共施設案内・予約システムの刷新	8	①市税	18
②原付バイク等の手続きに係るオンライン申請	9	②介護保険料	18
③引越しに係る行政手続きのオンラインサービス	9	③国民健康保険料、後期高齢者医療保険料	19
④犬の登録手続きDX	10	④保育料	19
⑤集団健診のオンライン予約推進	10	1-5. データ連携基盤を活用した新たなサービスの構築 (ポータルサイトの運用)	20
⑥LINEを活用した粗大ごみ収集受付	11	1-6. 水道料金系システム再構築によるお客さまサービスの向上	20
⑦市営住宅定期募集における電子申請システムの利用	11	1-7. チャットボットの活用推進	
⑧乗車券のネット販売の実施	12	①チャットボットを活用した問合せ対応	21
⑨就学援助のオンライン申請の拡充	12	②LINEを活用したごみ分別案内	21
⑩保育施設等の手続きに係るオンライン申請の推進	13	③水道版チャットボットの機能向上	22
⑪オンライン手続き申請に対する結果通知のデジタル化	13	1-8. 公民館等へのリモート窓口の導入	22
1-2. 各種証明書のコンビニ交付の推進		1-9. オンラインによる子育て支援	
①コンビニエンスストアにおける税務証明書の発行	14	①保育所の空き状況などの保活関連情報のWeb公開の充実	23
②コンビニエンスストアにおける証明書交付の促進	14	②母子保健オンライン相談等事業の推進	23
1-3. キャッシュレスの推進		③母子手帳アプリの活用による乳幼児健診手続きのデジタル化	24
①公共施設におけるキャッシュレス決済の拡大	15	④オンライン育児相談	24
②介護保険料のスマートフォン決済の導入	15	⑤ハイブリッド型子育てビギナーズ教室	25
③国民健康保険料等のキャッシュレス決済の導入	16	⑥みなみっこ子育て支援事業(オンデマンド講演会)	25
④下水道使用料のスマートフォン決済の導入	16	⑦父親向け講座「西区パパニティ」	26
⑤ICTを活用した新たな地下鉄乗車の検討・推進	17	1-10. SNSを活用した教育相談事業	26
⑥定期券うりばにおけるキャッシュレス化の推進	17		

1. 暮らしのDX

1-11. デジタル技術を活用した健康管理

- ①PHRの活用事例の創出 27
- ②ICTを活用した特定保健指導 27
- ③成人(壮年期)向け生活習慣病啓発講座のハイブリッド実施 28

1-12. SNSを活用した配信によるゲートキーパー養成 28

1-13. デジタル技術を活用した多言語対応

- ①AI多言語音声翻訳アプリの活用 29
- ②多言語でのごみ出しルール案内サービスの提供 29
- ③多言語での博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムのパネル案内サービスの提供 30

1-14. ICTを活用した情報発信の充実 30

1-15. HP 東区認知症オレンジちゃんねる運用 31

1-16. 若年者に対する消費者教育・啓発事業 31

1-17. 有料指定席券のネット販売システム 32

1-18. 誰もがデジタル技術による便利な市民サービスを活用できる環境づくり

- ①公民館等へのリモート窓口の導入(再掲) 32
- ②公民館スマホ塾等の開催 33

2. まちのDX

2-1. 公民連携の推進

- ①公民連携ワンストップ窓口「mirai@」 34
- ②「福岡100」公民連携社会実装支援事業(福岡100ラボ) 34

2-2. データ連携基盤を活用した新たなサービスの構築(再掲) 35

2-3. オープンデータ等の推進

- ①オープンデータの充実 35
- ②都市計画道路の整備状況のオープンデータ化 36
- ③道路台帳平面図のWeb閲覧化(台帳閲覧のオンライン化) 36
- ④駐車場満空情報システムの運用及び拡充 37
- ⑤施設のバリアフリー情報の提供 37
- ⑥福岡市文化財情報データベース化事業 38
- ⑦博多港航空写真の公開 38

2-4. 地域コミュニティにおけるデジタル化の推進

- ①自治協議会等のデジタルによる情報発信の支援 39
- ②公民館におけるタブレット端末の活用 39

2-5. 地域の情報配信(安全・安心)

- ①ハザードマップの3D化 40
- ②防災アプリの利活用推進 40
- ③IoTを活用した子ども見守り事業 41
- ④防犯情報配信事業 41
- ⑤防災重点農業用ため池の遠隔監視 42
- ⑥下水道管渠内の水位情報の提供 42
- ⑦東区防災情報のYouTube配信 43

2-6. 地域の情報配信(イベント・魅力等)

- ①祭り運営のデジタル化促進事業 43
- ②史跡案内サインとホームページの連携による「西区の宝」魅力発信 44

2-7. MaaSの検討 44

3. しごとのDX

3-1. 中小企業、生産者等への支援

① デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート	45
② DX推進エコシステム形成事業	45
③ エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	46
④ 農産物等のEC活用推進	46
⑤ スマート農業の推進	47
⑥ スマート水産業の推進	47

3-2. 経済活動における行政手続き等のオンライン化

① 電子契約の推進	48
② 工事書類提出の電子化	48
③ ICTを活用した施工管理の業務効率化	49
④ 医薬務関係手続きのオンライン化	49
⑤ 事業系ごみ減量・リサイクルシステム (福岡市ごみと資源物のポータルサイト)の構築	50
⑥ 立地交付金の申請手続きにおけるDXの推進	50
⑦ 屋外広告物に係る行政手続きのオンライン化	51
⑧ 土地区画整理法第76条の許可申請の受付方法の拡充	51
⑨ 特定建築物等の定期報告のオンライン化	52
⑩ 建設リサイクル法の通知・届出のオンライン化	52
⑪ 資源物地域集団回収等報奨金申請のオンライン化	53
⑫ 公園愛護会活動報告のオンライン化	53
⑬ 火災予防手続きのオンライン化	54
⑭ 法定講習のオンライン化推進	54
⑮ 地下埋設物確認調査受付及び回答サービスの構築	55
⑯ インターネットを利用した水道管理設状況確認サービスの構築	55

⑱ 窓口の混雑緩和に係るオンラインサービスの導入	56
--------------------------	----

⑲ 埋蔵文化財手続きのオンライン化	56
-------------------	----

3-3. ICTを活用した日常生活の安全・安心の確保

① ICTを活用した環境・食品衛生監視指導	57
-----------------------	----

② ICTを活用した環境・食品衛生に関する啓発事業	57
---------------------------	----

3-4. 介護スマートDXプロジェクト	58
---------------------	----

4. 行政のDX

4-1. DXを前提とした業務プロセス見直しの推進	59	4-11. タブレット端末活用による生活保護ケースワーカーの業務効率化	69
4-2. RPA、AI-OCRを活用した業務の効率化と職員の事務負担の軽減	59	4-12. 公共工事、維持管理等のデジタル化の推進	
4-3. ICTを活用した公民館運営業務の効率化・自動化の推進	60	①3次元データを活用した公共工事の推進	69
4-4. AIを活用した議事録作成支援サービスの提供	60	②建設現場における遠隔臨場の活用推進	70
4-5. AIチャットボットを活用した庁内問合せ業務の効率化	61	③地中レーダー等を活用した地下埋設物検知	70
4-6. 業務アプリ作成ツールの活用		④ドローン等を活用した橋梁点検	71
①AppSuiteを活用した業務の効率化と職員の事務負担の軽減	61	⑤下水道施設統合監視システム『FORViS』の運用	71
②AppSuiteを活用した職員向けの窓口案内検索システム	62	⑥AIを活用した水処理センターにおける流入量予測	72
4-7. 入力・印刷作業等の自動化		⑦スマートフォン等を活用した市民参加型通報システム(公園・緑地等)	72
①介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉業務	62	⑧スマートフォン等を活用した市民参加型通報システム(道路・河川)	73
②税関係業務	63	⑨AIを活用した道路パトロール	73
③その他各種手続き・申請等	63	⑩道路整備維持補修業務支援システム	74
④公園愛護会関係業務	64	⑪維持管理情報の電子化	74
4-8. モバイルワーク環境の整備推進	64	⑫IoT・AIなどのICT技術を活用した水道施設の維持管理の高度化・効率化	75
4-9. ペーパーレスの推進	65	⑬IoTセンサを活用したポンプ設備点検	75
4-10. ICTを活用した日常生活の安全・安心の確保		⑭ICTを活用した水源かん養林の保全	76
①タブレットを活用した鮮魚・青果市場内の食品衛生監視	65	4-13. デジタル技術を活用した災害対応等	
②タブレットを活用した食肉市場内の衛生監視	66	①GISクラウド・判定アプリを活用した被災建築物応急危険度判定	76
③オンラインを活用した監視指導・外部協議等の実施	66	②ドローンを活用した災害対応等	77
④タブレット端末を活用したオンライン申請の推進	67	③ドローンを活用した災害対応力や情報発信力の強化	77
⑤AI活用による安全安心な訪問	67	④遠隔監視	78
⑥ICTを活用した「施設立入調査」の業務効率化	68	4-14. IoTを活用した捕獲活動の効率化	78
⑦プッシュ型動画配信による食中毒予防啓発の取組み	68		

4-15. データを活用した政策立案の推進		5. DXを支える基盤	
①地域包括ケア情報プラットフォーム	79	5-1. 自治体情報システムの標準化・共通化への対応	84
②AIを活用した「ケアプラン作成支援システム」構築事業	79	5-2. システム刷新による業務の効率化	84
③ビッグデータを活用した交通安全対策	80	5-3. 下水道事業財務会計システム再構築	85
④航空レーザ計測による森林の基礎データ活用	80	5-4. 消防指令管制情報システム全面更新	85
⑤博多旧市街ライトアップウォークの混雑緩和・回遊性の向上	81	5-5. マイナンバーの利活用	
⑥教育データの活用	81	①高齢者福祉に関する手続き	86
⑦データ活用人材育成のための職員研修	82	②障がい福祉に関する手続き	86
⑧データを活用した行政運営(EBPM)の推進	82	③生活保護に関する手続き	87
⑨DX人材の育成	83	5-6. マイナンバーカードの普及促進	87
		5-7. 情報セキュリティ監査の実施	88
		5-8. 研修による職員の情報セキュリティ意識の向上	88
		5-9. 行政手続き等のルール見直し	89
		5-10. AIの活用による市民の利便性向上と業務効率化の一層の推進	89

I	行政手続きのオンライン化の推進	総務企画局			
<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年4月に導入した新たな電子申請システムを活用し、誰もが使いやすく分かりやすいUIの導入や仕組みづくりを進めながら、行政手続きのオンライン化に取り組んできました。 ●その結果、令和4年度末時点のオンライン化の目標(90%)については、達成しました。 ●令和5年度以降は、引き続きオンライン化に取り組むとともに、使いやすさの向上や広報などにより、オンライン利用率の向上を図っていきます。 		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		手続きオンライン化	→	→	→
		手続き改良等	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		福岡市の電子申請システムや国のぴたりサービスを活用して、オンラインで申請できる手続きの増加を図るとともに、使いやすい申請フォームとなるよう取り組みました。		引き続き、オンライン化に取り組むとともに、使いやすさの向上や広報などにより、オンライン利用率の向上を図っていきます。	
指標					
オンライン利用率(%) (オンライン利用件数/オンライン化済手続きの総処理件数)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
51.3		55	58	65	65
①	福岡市公共施設案内・予約システムの刷新	総務企画局			
<ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度より、システムの刷新を行っており、令和5年3月から運用開始しました。 ●スマートフォンへの最適化、キャッシュレス決済の導入などUI/UXの見直しを行います。 ●対象施設を拡大し、より市民が利用しやすい公共施設予約システムへ刷新します。 		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システム刷新	システム運用	→	→
		対象施設を拡大	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和6年4月より、オンライン利用者登録を開始し、申請者の約80%が利用しています。 令和7年2月より、これまでシステム対象外であった体育館の個人利用者の登録受付を開始し、利用者が増加しました。 その他、利用者の要望による改善を複数実施しました。		引き続き、利用者や施設所管課の要望・意見により、改修等を行い、利用者満足度の向上を目指します。	
指標					
利用者満足度(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
-		63	70	75	75

1.くらしのDX

②	原付バイク等の手続きに係るオンライン申請	財政局												
<p>●これまで窓口のみで行っていた原付バイク等に係る申請手続きを、令和4年11月からオンライン申請でもできるようにしており、市民の利便性向上と窓口の混雑緩和を図ります。</p>														
工程														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">5年度</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">6年度</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">7年度</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">8年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">周知・広報</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>			5年度	6年度	7年度	8年度	周知・広報	→	→	→				
5年度	6年度	7年度	8年度											
周知・広報	→	→	→											
令和6年度の実施状況														
<p>以下の方法により、周知広報を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより ・福岡市ホームページ ・市税に関する情報誌「みんなの市税」 ・納税通知書同封チラシ ・軽自動車税窓口でチラシ配布及びポスター掲示 ・市内大学・短期大学に学生への周知を依頼 														
令和7年度以降の取組み														
引き続き周知・広報を行います。														
指標														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 60%;">オンライン利用率(%)</td> <td style="width: 10%;">現状値 (4年度)</td> <td style="width: 10%;">実績値 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">中間目標 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">23.6</td> <td style="text-align: center;">80</td> <td style="text-align: center;">80</td> </tr> </table>			オンライン利用率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	-	23.6	80	80			
オンライン利用率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)		中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)									
	-	23.6	80	80										
③	引越しに係る行政手続きのオンラインサービス	市民局												
<p>●来庁時に申請書類への署名などだけで手続きが完了するオンライン予約サービスの利用促進を図るとともに、手続きのオンライン化における国等の動向を踏まえ、サービスの改善に取り組みます。</p>														
工程														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">5年度</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">6年度</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">7年度</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">8年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業の周知・PRによる 利用促進</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">法改正やシステムの 標準化に対応する見直し</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>			5年度	6年度	7年度	8年度	事業の周知・PRによる 利用促進	→	→	→	法改正やシステムの 標準化に対応する見直し	→	→	→
5年度	6年度	7年度	8年度											
事業の周知・PRによる 利用促進	→	→	→											
法改正やシステムの 標準化に対応する見直し	→	→	→											
令和6年度の実施状況														
<p>引越しシーズンには、本事業やコンビニ交付等、区役所に来庁者が集中しないためのサービスをまとめ、市政だよりやWEB広告を利用して重点的に広報を実施しました。なお、令和5年2月より国の引越しワンストップサービスが開始されました。転出時の来庁が不要になることから、転出にあたっては引越しワンストップサービスの利用を広報しています。</p>														
令和7年度以降の取組み														
ホームページやポスター、動画等において周知を行うとともに、利用者によってどのオンライン手続きサービスを利用するのがより適切なのかホームページ上のフローチャートでガイドするなど、適切な広報に努めてまいります。														
指標														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 60%;">オンライン手続き対象の全ての異動届出件数に占めるオンライン手続きの利用申込の割合(%)</td> <td style="width: 10%;">現状値 (4年度)</td> <td style="width: 10%;">実績値 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">中間目標 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8.8</td> <td style="text-align: center;">17.8</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> </table>			オンライン手続き対象の全ての異動届出件数に占めるオンライン手続きの利用申込の割合(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	8.8	17.8	17.0	20.0			
オンライン手続き対象の全ての異動届出件数に占めるオンライン手続きの利用申込の割合(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)		中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)									
	8.8	17.8	17.0	20.0										

1.くらしのDX

④	犬の登録手続きDX	保健医療局					
●狂犬病予防法の特例制度への参加により、マイクロチップを装着し環境省のデータベースに登録された犬について、指定登録機関からの通知をもとに無料で犬の登録申請及び転入の受付を行うことで、手続きのオンライン化を推進します。							
●飼い犬登録システムを改修し、指定登録機関からの通知に基づく、マイクロチップ情報のデータを取り込めるようにします。							
工程							
5年度		6年度		7年度		8年度	
システム改修及び運用		→		→		→	
令和6年度の実施状況				令和7年度以降の取組み			
指定登録機関からの通知をもとに、犬の登録申請及び転入の受付を行いました。 ①犬の登録申請頭数 4,351頭(オンライン) 666頭(窓口) ②犬の転入頭数 2,912頭(オンライン) 546頭(窓口)				引き続き、指定登録機関からの通知をもとに、犬の登録申請及び転入の受付を行います。			
指標							
オンラインによる犬の登録頭数(頭)				現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
				0	7,263	7,000	7,000
⑤	集団健診のオンライン予約推進	保健医療局					
●各区保健福祉センター等で行うよかドック及びがん検診の集団健診について、健診専用Webサイト「けんしんナビ」によるオンライン予約を実施します。							
工程							
5年度		6年度		7年度		8年度	
Webサイトの周知		→		→		→	
令和6年度の実施状況				令和7年度以降の取組み			
チラシやパンフレット、受診勧奨DM等に「けんしんナビ」のQRコードを掲載し、サイトの周知を図りました。 R6集団健診において、10,430名が「けんしんナビ」から予約しており、オンライン予約の割合が5割を超えました。				今後もオンライン予約の利用促進のため、QRコードを掲載した受診勧奨のDMや市政だより等を活用した広報啓発に努めていきます。			
指標							
オンライン予約の割合(%)				現状値 (3年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
				37	50.5	45	50

⑥	LINEを活用した粗大ごみ収集受付	環境局			
<p>●LINEを活用した「粗大ごみ収集受付」を実施し、粗大ごみの収集申込みから処理手数料の支払いまで、スマートフォンで一体的に行えるようにします。</p> <p>※令和4年度には、収集日が近づいたことをお知らせするリマインド機能を追加するとともに、従来のLINE Payに加え、クレジットカードやPay Payでも支払いができるように改修を行いました。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		広報活動	→	→	→
		機能面の振り返り	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		LINE受付の際のユーザビリティを高めるため、選択する収集品目の品目名見直し等を行いました。		引き続き、引越シーズン等を捉えた効果的な広報を行うとともに、LINEで申し込みする際のユーザビリティを高めるため、品目名や表示されるメッセージ等の改善を行います。	
指標					
オンライン決済の利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		10.3	30.2	26.0	30.0
⑦	市営住宅定期募集における電子申請システムの利用	住宅都市みどり局			
<p>●年間約1万件の申し込みがある市営住宅定期募集において、電子申請システムの活用により、入居を希望する市民の手続きの簡素化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		適宜、フォームの見直し、改善を実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		市政だより等で電子申請システムによる申し込みを実施している点を周知しました。制度の改正等によるフォームの変更・追加時には、申請者が分かりやすい表記となるように工夫しました。		利便性及び視認性向上のため、引き続きフォーム等の見直しを行います。	
		指標			
オンライン利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		33	39	35	37

⑧	乗車券のネット販売の実施	交通局									
<p>●駅や定期券うりばでのみ発売していた、定期券を除く一部の乗車券をネットで発売します。 ●令和3年4月より開始したインターネット販売については、一定の利用はあるものの現金購入に比べ利用率は低いため、お客さまへの更なる周知を図ります。</p>											
工程											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">5年度</td> <td style="width: 25%;">6年度</td> <td style="width: 25%;">7年度</td> <td style="width: 25%;">8年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">インターネット販売の継続</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>			5年度	6年度	7年度	8年度	インターネット販売の継続	→	→	→	
5年度	6年度	7年度	8年度								
インターネット販売の継続	→	→	→								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">令和6年度の実施状況</td> <td style="width: 50%;">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">ファミちかきっぷ、ファミリーペア券、1日乗車券(50枚以上)がネット購入可能です。</td> <td style="background-color: #ffffcc;">令和7年7月より、一部の乗車券について、デジタル乗車券の販売を開始。引き続き、乗車券のデジタル化を検討していきます。</td> </tr> </table>			令和6年度の実施状況	令和7年度以降の取組み	ファミちかきっぷ、ファミリーペア券、1日乗車券(50枚以上)がネット購入可能です。	令和7年7月より、一部の乗車券について、デジタル乗車券の販売を開始。引き続き、乗車券のデジタル化を検討していきます。					
令和6年度の実施状況	令和7年度以降の取組み										
ファミちかきっぷ、ファミリーペア券、1日乗車券(50枚以上)がネット購入可能です。	令和7年7月より、一部の乗車券について、デジタル乗車券の販売を開始。引き続き、乗車券のデジタル化を検討していきます。										
指標											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 60%;">ネット販売による購入率(%)</td> <td style="width: 10%;">現状値 (4年度)</td> <td style="width: 10%;">実績値 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">中間目標 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> </table>			ネット販売による購入率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	10	10	15	20
ネット販売による購入率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)		中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)						
	10	10	15	20							
⑨	就学援助のオンライン申請の拡充	教育委員会									
<p>●令和4年3月から、就学援助の一部オンライン申請を開始していましたが、受付期間や申請要件を拡充します。</p>											
工程											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">5年度</td> <td style="width: 25%;">6年度</td> <td style="width: 25%;">7年度</td> <td style="width: 25%;">8年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①受付期間の延長 ②申請要件の拡大</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>			5年度	6年度	7年度	8年度	①受付期間の延長 ②申請要件の拡大	→	→	→	
5年度	6年度	7年度	8年度								
①受付期間の延長 ②申請要件の拡大	→	→	→								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">令和6年度の実施状況</td> <td style="width: 50%;">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">令和5年度より下記のとおり拡充し実施しています。 ①受付期間を3月から5月までの3か月間から、3月から翌年3月までの受付期間全期間に拡大 ②申請要件を継続世帯で所得基準内または児童扶養手当受給中のみから新規・継続世帯問わず特別な事情を除く全要件に拡大</td> <td style="background-color: #ffffcc;">令和5年度拡充した受付を継続し、オンライン申請の周知に努めます。</td> </tr> </table>			令和6年度の実施状況	令和7年度以降の取組み	令和5年度より下記のとおり拡充し実施しています。 ①受付期間を3月から5月までの3か月間から、3月から翌年3月までの受付期間全期間に拡大 ②申請要件を継続世帯で所得基準内または児童扶養手当受給中のみから新規・継続世帯問わず特別な事情を除く全要件に拡大	令和5年度拡充した受付を継続し、オンライン申請の周知に努めます。					
令和6年度の実施状況	令和7年度以降の取組み										
令和5年度より下記のとおり拡充し実施しています。 ①受付期間を3月から5月までの3か月間から、3月から翌年3月までの受付期間全期間に拡大 ②申請要件を継続世帯で所得基準内または児童扶養手当受給中のみから新規・継続世帯問わず特別な事情を除く全要件に拡大	令和5年度拡充した受付を継続し、オンライン申請の周知に努めます。										
指標											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 60%;">オンライン利用率(%)</td> <td style="width: 10%;">現状値 (4年度)</td> <td style="width: 10%;">実績値 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">中間目標 (6年度)</td> <td style="width: 10%;">最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">52.1</td> <td style="text-align: center;">67.2</td> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> </table>			オンライン利用率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	52.1	67.2	55	60
オンライン利用率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)		中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)						
	52.1	67.2	55	60							

⑩	保育施設等の手続きに係るオンライン申請の推進	こども未来局			
<p>●保育所や認可外保育施設などの手続きについて、新電子申請システムやびったりサービスを活用した手続きのオンライン化を推進します。</p> <p>●令和5年3月より、市外からの転入予定者について保育所の新規申請をびったりサービスで受付を開始しました。</p> <p>●令和5年10月に市内居住者に対象を拡大しました。保育施設等に係るその他の手続きについても順次対象を拡大します。</p> <p>●令和7年3月より、認可外保育施設の無償化手続きについて新規申請及び請求申請を「びったりサービス」で受付を開始しました。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		手続きオンライン化	→	→	→
		手続き改良等	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		認可保育所について手続きのHP、利用案内や施設への周知等を広く実施しました。		認可外保育施設の無償化手続きについて、新規申請や請求申請以外の手続きもオンライン化を実施予定です。	
		指標			
対象手続きのオンライン化(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		14	87.5	100	100
保育所入所申込のオンライン申請率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	28.8	20	40
⑪	オンライン手続き申請に対する結果通知のデジタル化	総務企画局			
<p>●更なる市民の利便性の向上と行政の効率化を目的に、オンライン手続きでの申請に対する結果通知を電子交付するなど通知等のデジタル化を推進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		—	デジタル化開始	実証事業の実施	対象手続き拡充
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和6年11月から防災管理講習の修了証(結果通知)のデジタル化を開始しました。		引き続き、結果通知のデジタル化の推進に取り組んでいます。	
		指標			
通知等のデジタル化件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	1,200	2,600	20,000

1.くらしのDX

2	各種証明書のコンビニ交付の推進				
①	コンビニエンスストアにおける税務証明書の発行			財政局	
<p>●これまで窓口、郵送、オンラインで行っていた税務証明の発行を、令和6年1月からコンビニエンスストアでもできるようにします。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	導入準備 (システム改修等)				
	発行開始(R6.1月) 周知、広報の実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	令和6年6月に、発行対象年度の2ヵ年度化対応を行いました。また、コンビニ店舗及び地下鉄駅構内へのポスター掲示、ホークスビジョンでの情報発信、納税通知書等封筒でのPRを実施しました。		令和7年度から、新年度の所得証明発行開始日を5月に前倒しするなど、市民の利便性向上を図りました。引き続き、様々な媒体を利用した広報を行い、利用促進を図ります。		
	指標				
コンビニ交付対象の有料証明発行数に占めるコンビニ交付発行証明の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	25.4	20	30
②	コンビニエンスストアにおける証明書交付の促進			市民局	
<p>●コンビニエンスストアにおける証明書交付サービスの一層の周知を図るとともに、利用の定着に取り組みます。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	チラシ配布等による コンビニ交付の周知・促進	→	→	→	
	マルチコピー機の全区設置 (4区追加設置)	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	Web広告、チラシ配布やポスター掲示、デジタルサイネージ等を活用した広報を行いました。		引き続き、Web広告、ポスター掲示やデジタルサイネージ等でのPR動画の放映等により、広報を行っていきます。		
	指標				
コンビニ交付対象の全ての有料証明発行数に占めるコンビニ交付発行証明の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		27.0	44.3	55	60

3	キャッシュレスの推進				
①	公共施設におけるキャッシュレス決済の拡大			総務企画局	
<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年9月に、クレジットカード、電子マネー、QRコード決済を可能とするキャッシュレス拡大を実施しました。 ●令和5年1月末時点では、34窓口・57施設において、キャッシュレス決済が可能となっています。 ●市民の利便性向上のため、引き続きキャッシュレス決済の拡大に取り組みます。 	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	キャッシュレス決済の拡大	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	キャッシュレス決済ができる窓口・施設のキャッシュレスの拡充に取り組みました。		引き続き、窓口・施設のキャッシュレス決済の拡大に取り組みます。		
	指標				
利用可能窓口・施設数(箇所)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		91	107	100	108
②	介護保険料のスマートフォン決済の導入			福祉局	
<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険料の納付方法に、スマートフォン決済を導入します。 ●市政だよりやホームページ、介護保険広報紙等を活用して周知を図っていくほか、介護保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図ります。 	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	7月導入予定	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	令和5年6月より導入済です。市政だよりや介護保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図りました。		引き続き、市政だよりや介護保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図ります。		
	指標				
スマートフォン決済での収納件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	13,730	6,000	18,000

③	国民健康保険料等のキャッシュレス決済の導入	保健医療局			
<p>●国民健康保険料及び後期高齢者医療保険料の納付方法に、スマートフォン決済及びクレジットカードによるキャッシュレス決済を導入します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		6月(国保) 7月(後期)	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>市政だよりやホームページ上で周知を行い、徐々に利用件数が増えています。</p>		<p>引き続き、キャッシュレス決済の更なる周知を図り利用件数の増加を目指します。</p>	
		指標			
国民健康保険料における納付書払いに占めるキャッシュレス決済件数の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	10.7	8.0	10.0
④	下水道使用料のスマートフォン決済の導入	道路下水道局			
<p>●下水道使用料に、スマートフォン決済を導入します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		構築運用開始 (R6.1月～)	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>スマホ決済開始の周知(チラシの配布、HPによる広報)を行いました。</p>		<p>納付書による納付者に対して、チラシの配布を実施予定です。</p>	
		指標			
利用件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	432	140	512

1.くらしのDX

⑤	ICTを活用した新たな地下鉄乗車の検討・推進	交通局			
<p>●地下鉄乗車時のクレジットカードタッチ決済など、現金を使わずスムーズな利用を検討・推進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		クレジット決済の実証実験の継続等	令和6年4月1日よりクレジットカード等によるタッチ決済乗車を本格導入	→	→
		キャッシュレス決済の検討、検証等	キャッシュレス決済のサービス拡充施策の検討	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		4月：タッチ決済を本格導入 小児、障がい料金対応 10月：1か月最大料金サービス開始 利用可能ブランドにMastercardを追加		タッチ決済乗車を継続します。	
		指標			
輸送人員に占めるタッチ決済乗車の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0.1	3.4	2.0	4.0
⑥	定期券うりばにおけるキャッシュレス化の推進	交通局			
<p>●地下鉄定期券うりばにおける決済手段として、現金のみではなく、クレジットカードの他、QRコード決済の導入を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		新たな決済端末の導入検討	→	→	→
		新たな決済手段の導入検討	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		クレジットカード、PayPayでの決済が可能です。		引き続き、キャッシュレス決済の利用促進を図ります。	
		指標			
定期券うりばにおけるキャッシュレス決済金額比率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		76	80	78	80

4	インターネットを利用した口座振替等受付サービスの推進			
①	市税			財政局
<p>●市税の口座振替の申込みにインターネット口座振替受付サービスを導入し、申請者の押印や郵送の手間を省略します。</p> <p>●市政だよりやホームページ、市税広報誌等を活用して周知を図っていくほか、市税に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図ります。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	周知、広報の実施	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	納税通知書や市民向けパンフレットへのQRコードの記載、福岡市ホームページを利用した広報を行ったほか、新築マンション購入者および相続登記完了者へWEB申請のみを案内した口座振替加入勧奨を行いました。		引き続き各種広報や加入勧奨を実施し、利用促進を図ります。	
	指標			
口座振替申込におけるWeb利用累計件数(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	12,410 (R4.11月末)	29,899	27,400	57,800
②	介護保険料			福祉局
<p>●介護保険料の口座振替の申込みにインターネット口座振替受付サービスを導入し、申請者の押印や郵送の手間を省略します。</p> <p>●市政だよりやホームページ、介護保険広報紙等を活用して周知を図っていくほか、介護保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図ります。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	利用促進の取組み	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	市政だよりや介護保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図りました。		引き続き、市政だよりや介護保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図ります。	
	指標			
インターネットからの申請件数(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	1,500	2,545	2,350	3,500

1.くらしのDX

③	国民健康保険料、後期高齢者医療保険料	保健医療局			
<p>●国民健康保険料や後期高齢者医療保険料の口座振替の申込みインターネット口座振替受付サービスを導入(令和元年6月~)し、申請者の押印や郵送の手間を省略します。</p> <p>●市政だよりやホームページ等を活用して周知を図っていくほか、保険料に係る各種通知等に案内を掲載するなど、利用促進を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		周知・広報の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>市政だよりやホームページ等による周知を行いました。保険料に関する各種通知や口座振替依頼書等に案内及び受付サイトの二次元コードを掲載しました。区役所窓口における案内を行いました。</p>		<p>これまでの取組を継続するとともに、保険料の口座振替勧奨等の機会を活用して積極的な周知を行い、利用促進を図っていきます。</p>	
		指標			
インターネット口座振替受付サービス申込件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		3,049	5,191	4,200	5,000
④	保育料	こども未来局			
<p>●申請者が金融機関に向く手間をかけずに手続きが完了するインターネット口座振替受付サービスについて、年2回の利用者負担額決定通知時に送付する、口座未登録者に対する案内文書に、受付サイトのQRコードを掲載するなど利用促進を図ります。</p> <p>※令和5年度から第2子以降の保育料無償化を実施するため、全体の利用件数は現状値(4年度)から減少する。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		サービスの周知	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>口座未登録者へ案内文書を配布したほか、問い合わせ等があった場合は、積極的にインターネット口座振替受付サービスを個別に案内を行いました。</p>		<p>引き続き、案内文書やホームページのわかりやすい周知をすることで利用促進を図ります。利用できる金融機関としてネット銀行が追加されたため、広く周知を行います。</p>	
		指標			
口座振替申込におけるWeb利用累計件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		3,555	2,196	2,500	2,500

5	データ連携基盤を活用した新たなサービスの構築（ポータルサイトの運用）	総務企画局			
<p>●福岡市データ連携基盤を活用し、分野横断的な官民データの連携を行うとともに、ポータルサイトを通じて様々な分野のサービスを提供し、市民の利便性向上や安心して暮らせる社会の実現するための取り組みを推進します。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>福岡市公式ポータルサイト 「ふくおかサポート」登録はこちらから</p> </div> </div>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		プッシュ型通知の拡充	→	→	→
		サービス実装	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>データ連携基盤を活用し、ポータルサイト「ふくおかサポート」からプッシュ型の情報提供を行うなど、データの利活用を推進しました。 プッシュ型の情報提供の10件拡大など、データ連携基盤を活用したサービス提供の拡大を行いました。 (マイナンバーカード利活用サービス13件拡大、APIの利活用16件拡大、その他サービス2件拡大)</p>		<p>引き続き、プッシュ型の情報提供サービスの拡大を図るとともに、官民データ連携によるサービスの創出を図っていきます。</p>	
指標					
データ連携基盤を活用したサービス提供数(官民合計・累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		10	58	40	100
6	水道料金系システム再構築によるお客さまサービスの向上	水道局			
<p>●Web上で過去の水道料金の確認や口座振替の申込等が行える既存のサービスに加え、スマートフォン決済を導入するなど、お客さまが24時間どこからでも、入居から料金支払いまでの手続きができるノンストップサービスの実現を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		導入準備サービス導入	→	→	→
		サービスの推進	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>ご使用水量等のお知らせや納付書、パンフレットに案内(QRコードを含む)を掲載するとともに、案内カードの配布、市政だよりやみずだより、水道局公式X(旧:Twitter)、デジタルサイネージでのPR動画の放映等による広報を行いました。 お客さまセンターでの電話受付時にも個別に案内をしています。</p>		<p>インターネットサービスや水道局アプリの活用を促進するため、引き続き、ご使用水量等のお知らせやみずだより、デジタルサイネージ等による広報を行うとともに、お客さまセンターでの電話受付時にも個別案内を行います。</p>	
指標					
新サービス(アプリ)登録件数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	71,523	59,000	117,500

1.くらしのDX

7	チャットボットの活用推進			
①	チャットボットを活用した問合せ対応			市長室
<p>●市民から問い合わせの多い業務内容(証明書・マイナンバーカード、子育て、ごみ・リサイクル、国保・年金・健診等)をチャットボットで対応します。</p> <p>※令和4年度は、新たに税金のカテゴリを追加しました。 ※令和5年度は、既存の子育てカテゴリの充実を図りました。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	既存カテゴリのシナリオ拡充	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	チャットボットの既存カテゴリのうち、証明書・マイナンバーカード及び引越しカテゴリについて、新たな項目を盛り込むなどにより、充実を図りました。		チャットボットの各カテゴリの担当課において、シナリオの見直し等を適宜行っていきます。 チャットボットについて、市ホームページ等で周知するなど、より多くの方に利用していただけるよう、引き続き努めていきます。	
	指標			
チャットボットの問い合わせ件数(月平均)(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	16,851	18,673	30,000	40,000
②	LINEを活用したごみ分別案内			環境局
<p>●福岡市LINE公式アカウントにおいて、チャットボットによるごみ分別案内を実施します。</p> <p>※平成30年度から提供を開始し、令和2年度にシナリオ選択項目、応答内容の拡充を実施しています。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	品目・処分方法の追加・削除・更新	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	収集時や処理工場での火災の原因となる充電式電池を含む品目の応答文に注意喚起文を追加しました。 あわせて、検索されているが応答できていない品目の新規追加を行ったほか、より精度を上げるため類語の拡充を行いました。		排出ルールの見直し等にも留意しながら、市民の利便性向上につながるよう拡充・更新を進めていきます。	
	指標			
応答キーワード数(累計)(件) ※類語を含まない	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	614	688	700	750

1.くらしのDX

③	水道版チャットボットの機能向上	水道局				
<p>●生成AI搭載のチャットボットを活用し、お客さまからの簡易な問合せに対応することで、問い合わせニーズを的確に把握し、サービス向上に繋げていきます。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		利用状況の分析及び掲載内容の更新	生成AI搭載のチャットボットを活用し機能強化を図る	チャットボットの回答率の向上を目指す	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		ChatGPTを取り入れて、選択方式のチャット機能から入力方式のチャット機能に変更しました。		月1回程度、チャットボットを運営している委託会社の担当者とは回答できなかった事案について検討会を開き、回答率の向上を目指します。		
		指標				
チャットボットのアクセス数(件/月)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		-	800	400	900	
8	公民館等へのリモート窓口の導入	総務企画局				
<p>●公民館等の市民に身近な施設にビデオ通話が可能な機器を設置し、市民が区役所等に出かけることなく、遠隔での手続きや相談などを可能にします。</p> <p>●令和3～4年度の実証実験の結果を踏まえ、令和5年度には、離島などの区役所から遠い地域の公民館や出張所等にリモート窓口を導入しサービスを開始します。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		リモート窓口の導入	→	→	→	
		-	実施場所やサービス内容の改善	→	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		体験会の開催や広報に取り組むとともに、利用しやすさの向上について検討を行いました。		引き続き、現行の公民館等において、リモート窓口を実施していきます。		
指標						
利用者数(人)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		-	278	200	240	

1.くらしのDX

9	オンラインによる子育て支援				
①	保育所の空き状況などの保活関連情報のWeb公開の充実				こども未来局
<p>●保育所の空き状況や申込み必要書類などを案内するウェブサイト『ふくおか保育所案内板(空きマップ)』により、保育所の申込みを行う市民についてオンライン手続きの充実による利便性向上に取り組みます。</p> <p>●利便性向上にあたっては、利用者からの意見を踏まえてシステム改修などを行います。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	システム構築	システム運用	→	→	
		利便性向上	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	施設名や施設種別で検索できるようシステム改修を実施しました。		幼稚園の空き状況を追加する予定です。		
指標					
対象Webページへのアクセス件数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	302,887	250,000	400,000
②	母子保健オンライン相談等事業の推進				こども未来局
<p>●これまで対面により行っていた、保健師等の家庭訪問や親子教室などのセミナーの一部を、ビデオ通話を活用してオンラインで実施します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	オンライン相談実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	新型コロナウイルス感染症の感染が収束し、対面の面談に回帰しており、主に親子教室などのセミナーで活用しました。		引き続き保健師等の家庭訪問や親子教室などのセミナーにオンラインという手段を提供することで、面接率の向上を図ります。		
	指標				
乳児家庭全戸訪問事業における面接率(オンラインを含む)(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		69.6	96.5	95.0	97.0

1.くらしのDX

③	母子手帳アプリの活用による乳幼児健診手続きのデジタル化	こども未来局				
<p>●母子健康手帳アプリまたはそれに類するサービスを活用し、乳幼児健診を電子化することで、市・医療機関・医師会の業務を効率化し、市民にとっても問診票の回答や健診結果の確認が簡単にできるなど、利便性の向上につながるようなシステムの導入を目指します。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		【乳幼児健診】サービス提供	→	→	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		デジタル化未対応の医療機関に対し募集を行い、デジタル化対応医療機関を91か所に増やしました。		1歳6か月児、3歳児健診の通知に紙の健診票の同封を廃止するなど、アプリを利用した受診者の割合向上を図ります。また、引き続き、デジタル化対応医療機関の増加に努めます。		
		指標				
デジタル化に対応した健診機関の受診者のうちアプリを利用した受診者の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		-	23.7	40	50	
④	オンライン育児相談	区役所(東区)				
<p>●従来の家庭訪問や電話、窓口での育児相談に加え、オンライン育児相談を実施し、子育て家庭の育児不安の軽減を図ります。オンラインならではの、画面共有機能での資料提示や、赤ちゃん人形や顎模型等を活用して、分かりやすく説明を行います。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		4月～毎月実施(毎月1回2組)	→	→	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		毎月1回、2組の相談枠を設け、電子申請システムにて予約を受け付けました。 相談者数:12組25人 主な相談内容:離乳食、生活リズムについて 参考となるHPの画面共有や、パンフレットを提示して説明などを実施しました。		令和7年度以降も引き続き実施します。		
		指標				
上段:オンライン育児相談の実施回数(回) 下段:参加組数(組)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		5 (10)	12 (25)	12 (24)	12 (24)	

1.くらしのDX

⑤	ハイブリッド型子育てビギナーズ教室	区役所 (東区)																																																														
<p>●低月齢児の子育て教室を、対面とオンラインのどちらでも参加可能とし、感染症拡大時も安心して参加できるようにするとともに、里帰り先からの参加や夫婦そろっての参加など、様々な選択を可能とします。ハイブリッド型子育てビギナーズ教室は、ぬくもりと利便性を兼ね備えた取組みであり、育児不安の軽減と市民サービスの向上を図ります。</p> <table border="1" data-bbox="791 187 1974 782"> <thead> <tr> <th colspan="4">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th>8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年6回開催</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <th colspan="2">令和6年度の実施状況</th> <th colspan="2">令和7年度以降の取組み</th> </tr> <tr> <td>日時</td> <td>対面参加数</td> <td>オンライン参加数</td> <td rowspan="7">令和7年度以降も引き続き実施します。</td> </tr> <tr> <td>5月27日(月)</td> <td>19組45人</td> <td>2組5人</td> </tr> <tr> <td>7月31日(水)</td> <td>20組50人</td> <td>3組8人</td> </tr> <tr> <td>9月17日(火)</td> <td>18組43人</td> <td>1組2人</td> </tr> <tr> <td>11月19日(火)</td> <td>17組37人</td> <td>4組8人</td> </tr> <tr> <td>1月20日(月)</td> <td>18組38人</td> <td>3組6人</td> </tr> <tr> <td>3月28日(金)</td> <td>20組46人</td> <td>3組6人</td> </tr> <tr> <td colspan="4">定員25組(対面20、オンライン5)で実施しました。教室後の満足度、育児不安改善度は9割を超えました。</td> </tr> <tr> <th colspan="4">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2">上段:オンラインでの実施回数(回)</td> <td>現状値 (4年度)</td> <td>実績値 (6年度)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下段:参加組数(組)</td> <td>6 (18)</td> <td>6 (16)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>中間目標 (6年度)</td> <td>最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>6 (18)</td> <td>6 (18)</td> </tr> </tbody> </table>			工程				5年度	6年度	7年度	8年度	年6回開催	→	→	→	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		日時	対面参加数	オンライン参加数	令和7年度以降も引き続き実施します。	5月27日(月)	19組45人	2組5人	7月31日(水)	20組50人	3組8人	9月17日(火)	18組43人	1組2人	11月19日(火)	17組37人	4組8人	1月20日(月)	18組38人	3組6人	3月28日(金)	20組46人	3組6人	定員25組(対面20、オンライン5)で実施しました。教室後の満足度、育児不安改善度は9割を超えました。				指標				上段:オンラインでの実施回数(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	下段:参加組数(組)		6 (18)	6 (16)			中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)			6 (18)	6 (18)
工程																																																																
5年度	6年度	7年度	8年度																																																													
年6回開催	→	→	→																																																													
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																																														
日時	対面参加数	オンライン参加数	令和7年度以降も引き続き実施します。																																																													
5月27日(月)	19組45人	2組5人																																																														
7月31日(水)	20組50人	3組8人																																																														
9月17日(火)	18組43人	1組2人																																																														
11月19日(火)	17組37人	4組8人																																																														
1月20日(月)	18組38人	3組6人																																																														
3月28日(金)	20組46人	3組6人																																																														
定員25組(対面20、オンライン5)で実施しました。教室後の満足度、育児不安改善度は9割を超えました。																																																																
指標																																																																
上段:オンラインでの実施回数(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)																																																													
下段:参加組数(組)		6 (18)	6 (16)																																																													
		中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																																													
		6 (18)	6 (18)																																																													
⑥	みなみっこ子育て支援事業(オンデマンド講演会)	区役所 (南区)																																																														
<p>●発達障がいについての正しい理解へつなげる市民向け講座をオンラインによりオンデマンドで開催します。</p> <p>※みなみっこ子育て支援事業は、発達が気になるまたは発達障がいのある就学前の子どもと保護者のサロンを開設し、保護者同士の情報交換や交流、親子で安心して過ごすことができる場の提供や、市民啓発を行う事業です。</p> <table border="1" data-bbox="791 839 1974 1343"> <thead> <tr> <th colspan="4">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th>8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年1回開催</td> <td>→</td> <td>終了</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2">令和6年度の実施状況</th> <th colspan="2">令和7年度以降の取組み</th> </tr> <tr> <td colspan="2">「発達が気になるお子さんへの関わり方」～凸凹に寄り添う子育て～というテーマの市民向け講座をオンデマンドで開催しました。</td> <td colspan="2">令和6年度末をもって事業を終了しました。</td> </tr> <tr> <th colspan="4">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2">上段:実施回数(回)</td> <td>現状値 (4年度)</td> <td>実績値 (6年度)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下段:申込者数(人)</td> <td>1 (267)</td> <td>1 (414)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>中間目標 (6年度)</td> <td>最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>1 (300)</td> <td>終了</td> </tr> </tbody> </table>			工程				5年度	6年度	7年度	8年度	年1回開催	→	終了		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		「発達が気になるお子さんへの関わり方」～凸凹に寄り添う子育て～というテーマの市民向け講座をオンデマンドで開催しました。		令和6年度末をもって事業を終了しました。		指標				上段:実施回数(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	下段:申込者数(人)		1 (267)	1 (414)			中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)			1 (300)	終了																						
工程																																																																
5年度	6年度	7年度	8年度																																																													
年1回開催	→	終了																																																														
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																																														
「発達が気になるお子さんへの関わり方」～凸凹に寄り添う子育て～というテーマの市民向け講座をオンデマンドで開催しました。		令和6年度末をもって事業を終了しました。																																																														
指標																																																																
上段:実施回数(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)																																																													
下段:申込者数(人)		1 (267)	1 (414)																																																													
		中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																																													
		1 (300)	終了																																																													

1.くらしのDX

⑦	父親向け講座「西区パパニティ」	区役所 (西区)			
<p>●夫婦コミュニケーションをテーマに、父親向け講座を開催します。妊娠中から夫婦コミュニケーションなどの夫婦関係に対して支援することで、夫婦がともに子育てを行う意識が醸成され、子育て中の各々の育児負担感軽減を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		オンラインで講座の実施	アーカイブ配信	→	→
		父親の参加を促すため、土曜日及び平日夜間に開催	対面講座を土曜日及び平日に開催	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		対面講座で実施し、ニーズ・満足度は高かったが、参加できなかった方や教室の見返しを希望する方のために、アーカイブ配信も準備した。		アーカイブ配信を継続する。	
指標					
父親が育児を主体的に行っていると回答する割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		100	66.7	100	100
10	SNSを活用した教育相談事業	教育委員会			
<p>●周りに相談できない児童生徒が、気軽に相談できるようSNS(LINE)を活用した相談窓口を設置し、いじめや不登校等の課題の早期発見や未然防止を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		SNS(LINE)を活用した教育相談の実施	→	→	→
		運用・改善	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>OSNS相談のカードを対象者に配付しました。 1人1台端末にもSNS相談の2次元コードを掲載しました。 ○平日及び日曜日の19時から22時まで相談を実施しました。 ○長期休業の前後等にプッシュメッセージの配信や、チラシ配付をして相談を促しました。 OR6友だち登録数 2,032人、実相談人数 867人</p>		<p>OSNS相談のカードを対象者に配付します。 1人1台端末にもSNS相談の2次元コードを掲載します。 ○平日及び日曜日の19時から22時まで相談を実施します。 ○長期休業の前後等にプッシュメッセージの配信や、チラシ配付をして相談を促します。</p>	
指標					
「福岡市こどもSNS相談」友だち登録数に対する相談人数の割合(相談率)(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		62.2	42.7	65	70

1.くらしのDX

11	デジタル技術を活用した健康管理				
①	PHRの活用事例の創出				福祉局
<p>●市民が自身の健康・医療データを保有し健康管理に活かすことのできる社会の実現を目指し、PHR(パーソナル・ヘルス・レコード)の活用事例の創出に取り組みます。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	産学官民連携による 実証事業の実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	PHRの活用事例の創出に向けた産学官民連携による実証事業の実施について検討しました。		PHRの活用事例の創出に向けた産学官民連携による実証事業の実施について検討します。		
	指標				
産学官民連携によるPHR活用事例の創出件数(累計) (件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
	0	2	2	4	
②	ICTを活用した特定保健指導				保健医療局
<p>●医療機関の負担軽減及び対象者の利便性の向上のため、情報通信技術を活用したオンラインによる特定保健指導を実施します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	モデル事業実施	→	本格実施	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	<ul style="list-style-type: none"> ・申込者数 124名 ・利用者数 117名 		対象者への啓発を行い、利用者数を増やしていくとともに、円滑な実施方法について検討します。		
	指標				
特定保健指導実施率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
	26.9	29.8	30.5	34.0	

1.くらしのDX

③	成人(壮年期)向け生活習慣病啓発講座のハイブリッド実施	区役所 (東区)																																							
<p>●平日の日中に講座等に参加しにくい壮年期を対象に、令和4年度は、夜間講座として開催しました。令和4年度の参加申し込み状況や参加者へのアンケート結果をもとに、令和5年度以降にハイブリッド型で開催します。</p> <table border="1" data-bbox="793 194 1972 732"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年1回開催</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="2">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> テーマ:「睡眠について学ぶオンライン講座」 日 時:令和7年2月22日(土) KDBデータを読み取りテーマを設定。ターゲット層である40~64歳の壮年期の参加を促すためオンライン形式で土曜日に開催しました。 </td> <td colspan="2"> 業務効率化を目指し、東・早良・城南区の3区で共同開催予定。2回シリーズの「女性の健康づくり講座」とし、オンライン講座を開催予定。3区で役割分担しながら準備を進めています。 </td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">講座参加者数(人)</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td>対面4 (オンライン実施なし)</td> <td>対面0 オンライン45</td> <td>対面30 オンライン30</td> <td>対面30 オンライン30</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		年1回開催	→	→	→		令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		テーマ:「睡眠について学ぶオンライン講座」 日 時:令和7年2月22日(土) KDBデータを読み取りテーマを設定。ターゲット層である40~64歳の壮年期の参加を促すためオンライン形式で土曜日に開催しました。			業務効率化を目指し、東・早良・城南区の3区で共同開催予定。2回シリーズの「女性の健康づくり講座」とし、オンライン講座を開催予定。3区で役割分担しながら準備を進めています。		指標					講座参加者数(人)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	対面4 (オンライン実施なし)	対面0 オンライン45	対面30 オンライン30	対面30 オンライン30
工程																																									
5年度	6年度	7年度	8年度																																						
年1回開催	→	→	→																																						
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み																																						
テーマ:「睡眠について学ぶオンライン講座」 日 時:令和7年2月22日(土) KDBデータを読み取りテーマを設定。ターゲット層である40~64歳の壮年期の参加を促すためオンライン形式で土曜日に開催しました。			業務効率化を目指し、東・早良・城南区の3区で共同開催予定。2回シリーズの「女性の健康づくり講座」とし、オンライン講座を開催予定。3区で役割分担しながら準備を進めています。																																						
指標																																									
講座参加者数(人)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																					
	対面4 (オンライン実施なし)	対面0 オンライン45	対面30 オンライン30	対面30 オンライン30																																					
12	SNSを活用した配信によるゲートキーパー養成	保健医療局																																							
<p>●自殺対策には、異変に気づき適切な対応ができる「ゲートキーパー」を幅広く養成することが欠かせません。従来の対面研修に加え、動画配信などの方法を活用して、行政の窓口相談員等の支援者等の自殺対策に係る人材の養成に取り組めます。</p> <table border="1" data-bbox="793 793 1972 1336"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>動画配信による支援者向け研修の実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="2">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> 市職員および地域包括支援センター職員向けにゲートキーパー養成の動画を配信し研修を実施しました。また、Zoomを利用して教職員向けにオンライン研修を実施しました。 </td> <td colspan="2">左記研修を継続して実施します。</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">配信によるゲートキーパー養成数(配信動画視聴回数)</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td>697</td> <td>842</td> <td>1,000</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		動画配信による支援者向け研修の実施	→	→	→		令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		市職員および地域包括支援センター職員向けにゲートキーパー養成の動画を配信し研修を実施しました。また、Zoomを利用して教職員向けにオンライン研修を実施しました。			左記研修を継続して実施します。		指標					配信によるゲートキーパー養成数(配信動画視聴回数)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	697	842	1,000	1,500
工程																																									
5年度	6年度	7年度	8年度																																						
動画配信による支援者向け研修の実施	→	→	→																																						
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み																																						
市職員および地域包括支援センター職員向けにゲートキーパー養成の動画を配信し研修を実施しました。また、Zoomを利用して教職員向けにオンライン研修を実施しました。			左記研修を継続して実施します。																																						
指標																																									
配信によるゲートキーパー養成数(配信動画視聴回数)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																					
	697	842	1,000	1,500																																					

1.くらしのDX

13	デジタル技術を活用した多言語対応			
①	AI多言語音声翻訳アプリの活用			総務企画局
<p>●令和2年度からAI多言語音声翻訳アプリを区役所等へ10台導入し、令和4年度には18台に拡充しています。</p> <p>●引き続き、アプリの活用により、窓口等での多言語対応の充実を推進します。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	AI多言語音声翻訳アプリの活用	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	4月に全庁のアプリ利用希望所属を対象に説明会を実施し、令和6年度は220台に拡充しました。		新たな利用希望の可否や利用上の課題等を確認し、窓口等における多言語対応の更なる充実を図ります。	
	指標			
AI多言語音声翻訳アプリを活用した件数(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	2,296	3,042	2,760	3,120
②	多言語でのごみ出しルール案内サービスの提供			環境局
<p>●QRコードを読み取ることにより、携帯端末に設定した言語で表示する技術を活用し、家庭ごみの出し方を案内するサービスを提供します。10種類の言語に対応し、外国人居住者に分かりやすくルールを周知します。</p> <p>※令和元年度からサービス提供を開始し、ページ維持管理、言語数の検討を行っています。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	ページ維持管理及び内容の修正等、言語数検討	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	閲覧ページのレイアウトをWebアクセシビリティの標準規格に準拠したものに変更しました。当該QRコードを掲載したステッカーの増刷を行いました。		排出ルールの見直し等にも留意しながら、案内する内容や言語数について、引き続き検討を進めていきます。	
	指標			
ページ閲覧数(累計)(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	11,914	17,040	13,500	15,000

③	多言語での博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムのパネル案内サービスの提供	港湾空港局			
<p>●QRコードを読み取ることにより、携帯端末に設定した言語で表示する技術を活用し、博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムのパネル展示を多言語で紹介するサービスを提供します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		内容検討	サービス提供	維持管理	→
		予算要求		拡大検討	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和7年3月末に、博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムへ多言語案内サービスを導入しました。		パネルの更新に合わせた維持管理や新設パネル等への対応を実施予定です。	
		指標			
ページ閲覧数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	0	-	3,000
14	ICTを活用した情報発信の充実	市長室			
<p>●SNS等を活用した市民ニーズにあわせた情報発信の充実強化に取り組めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		SNS等による情報発信の検討・実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		市民ニーズにあわせ、SNS等の多様な広報媒体を効果的に組み合わせ、市政情報や市の魅力を適宜分かりやすく発信するとともに、情報発信力の強化に取り組みました。		市民ニーズにあわせ、SNS等の多様な広報媒体を効果的に組み合わせ、市政情報や市の魅力を適宜分かりやすく発信するとともに、情報発信力の強化に取り組めます。	
		指標			
		市政情報を得るためにSNS(福岡市LINE公式アカウント)を利用したことがある人の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)
市政情報を得るためにSNS(福岡市LINE公式アカウント以外のSNS)を利用したことがある人の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		17.8	20.1	30.0	30.0
		5.6	6.0	11.0	11.0

15	HP 東区認知症オレンジちゃんねる運用	区役所 (東区)			
<p>●認知症ライフサポートワーカーを中心とした関係者の協力を得て、認知症に関する情報を得やすいHP「東区認知症オレンジちゃんねる」を令和3年8月に開設しています。</p> <p>●認知症への対応に関する動画を掲載するなど、今後も身近に感じられる情報発信を行い、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることのできるまちを目指します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		福岡市へHP本体移管			
		東区ページ運用	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		新規動画1本掲載しました。		「東区認知症オレンジちゃんねる」広報用動画を作成し、区のデジタルサイネージに掲載予定です。	
指標					
ホームページ(東区ページ)のアクセス数(年間)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		3,500	3,623	増加	4,000
16	若年者に対する消費者教育・啓発事業	市民局			
<p>●契約に対する知識や社会経験が浅い若者が消費者トラブルに巻き込まれないよう、市内大学及び専門学校等、市立高等学校等を対象に、若年者に多い消費者トラブルに関する注意喚起情報をメールにて随時配信し、学内ポータル掲示板への掲載及び学生へのメール送信を依頼します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		メール配信	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		市内23大学及び専門学校等81校、市立高等学校4校等を対象に、若年者に多いトラブルに関する注意喚起情報をメールにて配信しました。		引き続き、市内の大学及び専門学校等、市立高等学校等へ若年者に多い消費者トラブルをメールにて配信します。	
		指標			
メール配信先の学校数(累計)(校)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		全校(98)	全校(108)	全校	全校

1.くらしのDX

17	有料指定席券のネット販売システム	経済観光文化局			
<p>●ボートレース福岡の有料指定席のネット販売を令和5年度より開始し、より利用しやすくスマートなボートレース場を目指します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システム構築・運用開始 (R5.6~)	通常運用	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>令和5年度と状況はほとんど変わらない状態です。 中央スタンドにおいては利用率が10%と低く、東スタンドでは利用率が21%となっています。 なお、中央スタンドは土日のみ営業のため、実績値は東スタンドの数値から算出しています。</p>		<p>ネット購入が少ない一般戦での利用率向上を目指し、広報活動やキャンペーンを検討します。</p>	
		指標			
有料指定席売上のうちネット販売の占める割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	21	30	40
18	誰もがデジタル技術による便利な市民サービスを活用できる環境づくり				
①	公民館等へのリモート窓口の導入(再掲)	総務企画局			
<p>●公民館等の市民に身近な施設にビデオ通話が可能な機器を設置し、市民が区役所等に出かけることなく、遠隔での手続きや相談などを可能にします。</p> <p>●令和3~4年度の実証実験の結果を踏まえ、令和5年度には、離島などの区役所から遠い地域の公民館や出張所等にリモート窓口を導入しサービスを開始します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		リモート窓口の導入	→	→	→
		-	実施場所やサービス内容の改善	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>体験会の開催や広報に取り組むとともに、利用しやすさの向上について検討を行いました。</p>		<p>引き続き、現行の公民館等において、リモート窓口を実施していきます。</p>	
指標					
利用者数(人)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	278	200	240

②	公民館スマホ塾等の開催	市民局			
<p>●地域住民のデジタル化を支援するため、通信事業者の協力を得ながら、スマートフォンの使い方等を学べる講座（公民館スマホ塾）を開催するなど、公民館においてICTを活用した学習機会を提供します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		講座等の開催	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		住民のニーズを踏まえ、ICTを活用した学習機会を提供しました。		引き続き、公民館における地域のデジタル化支援に取り組んでいきます。	
		指標			
		公民館スマホ塾等の開催館数（累計）（館）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）
127	132			130	135

2. まちのDX

I	公民連携の推進				
①	公民連携ワンストップ窓口「mirai@」			経済観光文化局	
<p>●公民連携ワンストップ窓口「mirai@」（ミライアット）を通して、AIやIoTなどの先端技術等を活用した実証実験や共働事業などの民間提案の支援により、社会実装を促進し、社会課題の解決や行政サービスの高質化・効率化に取り組みます。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	実証実験の実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	令和6年度の「mirai@」への相談・提案件数は151件であり、提案実現・採択件数は23件となりました。		引き続き公民連携ワンストップ窓口「mirai@」を活用し、優れた民間提案を数多く引き出し、社会課題の解決等につながる実証実験等の支援に取り組みます。		
	指標				
提案実現・採択件数（累計）（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）
		160	201	200	240
②	「福岡100」公民連携社会実装支援事業（福岡100ラボ）			福祉局	
<p>●健康・医療・福祉などの分野における社会課題に対する企業等からの事業提案窓口「福岡100ラボ」において、デジタル技術等を活用した事業提案を受け付け、事業の共同実施から成果が出たソリューションの市内展開まで、一体的に支援を実施します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	事業の公募・採択・社会実験・社会実装支援	ミートアップやワーキンググループを通じた事業化支援	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	健康・医療・福祉などの分野における社会課題に対し、民間企業同士や官民などが連携してデジタル技術を活用した事業等を8件実施しました。		引き続き社会実装促進のための取組みを行うとともに、福岡100ラボの認知度向上や提案企業のすそ野を広げていく必要があります。		
	指標				
事業化支援件数（累計）（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）
		0	12	6	12

2. まちのDX

2	データ連携基盤を活用した新たなサービスの構築(再掲)	総務企画局																																										
<p>●福岡市データ連携基盤を活用し、分野横断的な官民データの連携を行うとともに、ポータルサイトを通じて様々な分野のサービスを提供し、市民の利便性向上や安心して暮らせる社会の実現するための取り組みを推進します。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>福岡市公式ポータルサイト 「ふくおかサポート」登録はこちらから</p>  </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>引き続き、プッシュ型の情報提供サービスの拡大を図るとともに、官民データ連携によるサービスの創出を図っていきます。</p> </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">工程</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">指標</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">5年度</th> <th style="width: 25%;">6年度</th> <th style="width: 12.5%;">現状値 (4年度)</th> <th style="width: 12.5%;">実績値 (6年度)</th> <th style="width: 12.5%;">中間目標 (6年度)</th> <th style="width: 12.5%;">最終目標 (8年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プッシュ型通知の拡充</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">58</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: center;">100</td> </tr> <tr> <td>サービス実装</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>○データ連携基盤を活用し、ポータルサイト「ふくおかサポート」からプッシュ型の情報提供を行うなど、データの利活用を推進しました。</p> <p>○プッシュ型の情報提供の10件拡大など、データ連携基盤を活用したサービス提供の拡大を行いました。 (マイナンバーカード利活用サービス13件拡大、APIの利活用16件拡大、その他サービス2件拡大)</p> </td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">データ連携基盤を利活用したサービス提供数(官民合計・累計)(件)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			工程		指標				5年度	6年度	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	プッシュ型通知の拡充	→	10	58	40	100	サービス実装	→					令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み				<p>○データ連携基盤を活用し、ポータルサイト「ふくおかサポート」からプッシュ型の情報提供を行うなど、データの利活用を推進しました。</p> <p>○プッシュ型の情報提供の10件拡大など、データ連携基盤を活用したサービス提供の拡大を行いました。 (マイナンバーカード利活用サービス13件拡大、APIの利活用16件拡大、その他サービス2件拡大)</p>						データ連携基盤を利活用したサービス提供数(官民合計・累計)(件)					
工程		指標																																										
5年度	6年度	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																							
プッシュ型通知の拡充	→	10	58	40	100																																							
サービス実装	→																																											
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																										
<p>○データ連携基盤を活用し、ポータルサイト「ふくおかサポート」からプッシュ型の情報提供を行うなど、データの利活用を推進しました。</p> <p>○プッシュ型の情報提供の10件拡大など、データ連携基盤を活用したサービス提供の拡大を行いました。 (マイナンバーカード利活用サービス13件拡大、APIの利活用16件拡大、その他サービス2件拡大)</p>																																												
データ連携基盤を利活用したサービス提供数(官民合計・累計)(件)																																												
3	オープンデータ等の推進																																											
①	オープンデータの充実	総務企画局																																										
<p>●利用者のニーズを踏まえ、オープンデータとして公開するデータを充実するとともに、活用事例に関する積極的な情報提供を行います。</p> <p>●福岡都市圏の各市町などとも連携し、共通様式で公開するデータセットの充実を図ります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">工程</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">指標</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">5年度</th> <th style="width: 25%;">6年度</th> <th style="width: 12.5%;">現状値 (4年度)</th> <th style="width: 12.5%;">実績値 (6年度)</th> <th style="width: 12.5%;">中間目標 (6年度)</th> <th style="width: 12.5%;">最終目標 (8年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開するデータセットの充実</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">430</td> <td style="text-align: center;">485</td> <td style="text-align: center;">450</td> <td style="text-align: center;">470</td> </tr> <tr> <td>活用事例の創出</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>庁内で保有するデータのオープンデータ化・自治体標準データセット対応を進めるよう全庁照会で働きかけるとともに、関連団体の協力のもと、データを活用できる人材(職員)の育成研修に取り組みました。</p> </td> <td colspan="4"> <p>より使いやすいデータにするため、公開するデータの形式の見直しを行うなど、市民や企業のニーズを踏まえ、これまで以上にオープンデータの充実を図ることにより、市民や企業の利活用を推進します。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">データセット数(累計)(種類)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			工程		指標				5年度	6年度	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	公開するデータセットの充実	→	430	485	450	470	活用事例の創出	→					令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み				<p>庁内で保有するデータのオープンデータ化・自治体標準データセット対応を進めるよう全庁照会で働きかけるとともに、関連団体の協力のもと、データを活用できる人材(職員)の育成研修に取り組みました。</p>		<p>より使いやすいデータにするため、公開するデータの形式の見直しを行うなど、市民や企業のニーズを踏まえ、これまで以上にオープンデータの充実を図ることにより、市民や企業の利活用を推進します。</p>				データセット数(累計)(種類)					
工程		指標																																										
5年度	6年度	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																							
公開するデータセットの充実	→	430	485	450	470																																							
活用事例の創出	→																																											
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																										
<p>庁内で保有するデータのオープンデータ化・自治体標準データセット対応を進めるよう全庁照会で働きかけるとともに、関連団体の協力のもと、データを活用できる人材(職員)の育成研修に取り組みました。</p>		<p>より使いやすいデータにするため、公開するデータの形式の見直しを行うなど、市民や企業のニーズを踏まえ、これまで以上にオープンデータの充実を図ることにより、市民や企業の利活用を推進します。</p>																																										
データセット数(累計)(種類)																																												

2. まちのDX

②	都市計画道路の整備状況のオープンデータ化	住宅都市みどり局																																												
<p>●現在、窓口及び電話による確認が必要な都市計画道路の整備状況（整備済・未整備）を「福岡市Webまっぷ」上に公開します。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">工程</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">5年度</th> <th style="width: 25%;">6年度</th> <th style="width: 25%;">7年度</th> <th colspan="2" style="width: 25%;">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">Webまっぷ上に公開</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">適宜、整備状況等を更新</th> </tr> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">令和6年度の実施状況</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和7年度以降の取組み</th> </tr> <tr> <td colspan="3" style="vertical-align: top;">R5年度、Webまっぷ上に都市計画道路の整備状況を公開し、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内しました。引き続き、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内し、問い合わせ件数の削減に努めました。</td> <td colspan="2" style="vertical-align: top;">引き続き、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内し、問い合わせ件数の削減に努めます。</td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">都市計画道路の整備状況に関する問い合わせ件数(件)</td> <td style="text-align: center;">現状値 (4年度)</td> <td style="text-align: center;">実績値 (6年度)</td> <td style="text-align: center;">中間目標 (6年度)</td> <td style="text-align: center;">最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3,302</td> <td style="text-align: center;">1,511</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		Webまっぷ上に公開	→	→	→		適宜、整備状況等を更新					令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		R5年度、Webまっぷ上に都市計画道路の整備状況を公開し、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内しました。引き続き、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内し、問い合わせ件数の削減に努めました。			引き続き、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内し、問い合わせ件数の削減に努めます。		指標					都市計画道路の整備状況に関する問い合わせ件数(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	3,302	1,511	2,000	1,000
工程																																														
5年度	6年度	7年度	8年度																																											
Webまっぷ上に公開	→	→	→																																											
適宜、整備状況等を更新																																														
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み																																											
R5年度、Webまっぷ上に都市計画道路の整備状況を公開し、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内しました。引き続き、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内し、問い合わせ件数の削減に努めました。			引き続き、窓口や電話対応の際にWebまっぷの活用を案内し、問い合わせ件数の削減に努めます。																																											
指標																																														
都市計画道路の整備状況に関する問い合わせ件数(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																										
	3,302	1,511	2,000	1,000																																										
③	道路台帳平面図のWeb閲覧化（台帳閲覧のオンライン化）	道路下水道局																																												
<p>●現在、窓口でしか閲覧できない道路台帳平面図を「福岡市Webまっぷ」上に公開し、利用者の利便性向上を図ります。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">工程</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">5年度</th> <th style="width: 25%;">6年度</th> <th style="width: 25%;">7年度</th> <th colspan="2" style="width: 25%;">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">予算要求 システム仕様検討</td> <td style="text-align: center;">契約 システム調達 試行運用</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">Webまっぷ上に公開</td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">適宜、整備状況等を更新</th> </tr> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">令和6年度の実施状況</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和7年度以降の取組み</th> </tr> <tr> <td colspan="3" style="vertical-align: top;">システム開発にかかる予算を確保しました。また、システム運用業者との仕様検討に着手しました。</td> <td colspan="2" style="vertical-align: top;">システムの仕様が確定次第速やかに契約を締結します。令和8年度供用開始に向けて、試行運用を慎重に行います。</td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">窓口設置の複写機における道路台帳平面図の複写枚数の推移(%)</td> <td style="text-align: center;">現状値 (4年度)</td> <td style="text-align: center;">実績値 (6年度)</td> <td style="text-align: center;">中間目標 (6年度)</td> <td style="text-align: center;">最終目標 (8年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">70</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		-	予算要求 システム仕様検討	契約 システム調達 試行運用	Webまっぷ上に公開		適宜、整備状況等を更新					令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		システム開発にかかる予算を確保しました。また、システム運用業者との仕様検討に着手しました。			システムの仕様が確定次第速やかに契約を締結します。令和8年度供用開始に向けて、試行運用を慎重に行います。		指標					窓口設置の複写機における道路台帳平面図の複写枚数の推移(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	-	100	100	70
工程																																														
5年度	6年度	7年度	8年度																																											
-	予算要求 システム仕様検討	契約 システム調達 試行運用	Webまっぷ上に公開																																											
適宜、整備状況等を更新																																														
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み																																											
システム開発にかかる予算を確保しました。また、システム運用業者との仕様検討に着手しました。			システムの仕様が確定次第速やかに契約を締結します。令和8年度供用開始に向けて、試行運用を慎重に行います。																																											
指標																																														
窓口設置の複写機における道路台帳平面図の複写枚数の推移(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																										
	-	100	100	70																																										

2. まちのDX

④	駐車場満空情報システムの運用及び拡充	道路下水道局				
<p>●スマートフォン等で都心部における駐車場の空き状況などが確認できる駐車場満空情報システムの運用及び拡充を行います。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
			システム開発 ・運用開始	運用及び拡充	→	
		適宜、整備状況等を更新				
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場満空情報システムの開発 ・ // のテストサービス開始(11/26) 		<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場満空情報システムの拡充 ・ // の本格サービス開始(9/1) ・ // の本格サービスに合わせた広報 		
		指標				
システムへ掲載する駐車場数(累計)(箇所)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		0	8	7	60	
⑤	施設のバリアフリー情報の提供	福祉局				
<p>●高齢者・障がいのある人をはじめ誰もが安心して外出することができるように、施設のバリアフリー設備やサービス情報をホームページ上で提供しています。また、外出先でも利用できるようにスマートフォンでの閲覧にも対応しており、積極的な社会参加を促進しています。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		ホームページの維持管理	→	→	→	
		登録施設情報の更新・追加	→	→	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		快適に利用できるよう、アクセシビリティの適正化や標記の修正等を行いました。		関連課より、建築事業者、設計事務所等に配布してもらうことで、掲載施設数の増加を図るなど、引き続き登録施設情報の更新・追加や、ホームページの維持管理に取り組みます。		
		指標				
掲載施設数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		929	956	1,000	1,020	

2. まちのDX

⑥	福岡市文化財情報データベース化事業	経済観光文化局			
<p>●文化財活用部が保有する文化財関係データをデータベースとして整理、公開するとともに、博物館、美術館などの既存公開データベースとの統合、連携を図ります。</p> <p>●市民や研究者の利便性を高めるとともに、防災の観点からの整理を行います。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		現状整理、データ登録 各種文化財DBの統合	順次公開	→	→
		一部公開開始	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		市内指定・登録・未指定文化財を含む情報をデータベースとして整理しました。 福岡市博物館デジタルアーカイブおよび福岡市の文化財文化財検索情報を、国立国会図書館が運営するジャパンサーチと連携しました。		福岡市美術館、福岡市総合図書館のデジタルアーカイブとジャパンサーチの連携に向けて取り組みます。 また、指定・登録文化財の公開を進めます。	
		指標			
指定・登録文化財情報公開数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		144	348	300	500
⑦	博多港航空写真の公開	港湾空港局			
<p>●使用許可申請を必要としている博多港の航空写真を公開します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		掲載写真の検討	→	→	→
		HP掲載	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		博多港HP(本市HP)へ令和6年度撮影の航空写真を掲載しました。		各年度撮影の航空写真の掲載を継続して行います。	
		指標			
公開した写真の数(累計)(枚)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	54	20	40

2. まちのDX

4	地域コミュニティにおけるデジタル化の推進				
①	自治協議会等のデジタルによる情報発信の支援			市民局	
<p>●地域広報アドバイザー（各区地域支援課に配置）が、自治協議会、自治会・町内会が行うWebサイト制作やSNS活用への支援を行います。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	支援の実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	地域広報アドバイザーが自治協議会や自治会・町内会に対し、Webサイト制作やSNS活用に関する個別支援や研修等を実施しました。また、地域が情報発信に使えるデジタルツールと、その活用事例を紹介する手引書を作成しました。		令和7年度は、新規事業としてLINEを活用した電子回覧板活用講座を実施するとともに、デジタル化の事例共有や個別支援、研修等を実施するなど、引き続き自治協議会や自治会・町内会のデジタルによる情報発信を支援していきます。		
	指標				
アドバイザーによる支援開始後、デジタルによる情報発信を開始、充実した自治協議会等の数（累計）（団体）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）
		0	94	45	90
②	公民館におけるタブレット端末の活用			区役所 （博多区）	
<p>●公民館に配備したタブレットを用いて、自治協や公民館等でのリモート会議の開催や情報交換、公民館主催事業のオンラインによる市民参加等を強化していきます。 また主にタブレットを使用する主事のスキルアップのため、年に2回程度、タブレットの使用方法やブログ・SNS等を使った広報についての研修を開催します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	主事研修の実施	→	→	→	
	公民館での各種リモート会議の実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	オンラインによる公民館主催事業（ハイブリッド型を含む）を2回開催。主事のスキルアップのためのZOOM研修を1回開催、自治協や公民館でのリモート会議を12回開催、自治協主催のリモートによる研修を2回、リハーサルを3回開催しました。		オンラインによる公民館主催事業（ハイブリット型を含む）を継続して推進していくとともに、動画による効果的な情報発信をするために主事向けスキルアップ研修を行います。あわせて自治協や公民館が行う各種リモート会議・研修を開催します。		
指標					
自治協や公民館等が行うリモート会議等の活用件数（累計）（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）
		5	40	20	40

2. まちのDX

5	地域の情報配信(安全・安心)					市民局
①	ハザードマップの3D化					市民局
<p>●3D都市モデルを活用することで、災害リスクを直感的に分かりやすく可視化し、市民や企業等の災害リスクの理解がより深まり、防災意識の向上に寄与します。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	ユースケースの検討	高潮、津波、土砂災害、洪水の公表	出前講座活用での効果検証	内水の公表		
	令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
	3D都市モデルへの災害リスクの追加を行いました。出前講座等で活用し効果検証します。			出前講座等で活用し効果検証します。		
	指標					
3Dハザードマップの公表(達成率・%)		現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	
		0	50	50	100	
②	防災アプリの利活用推進					市民局
<p>●防災アプリ「ツナガル+(プラス)」の利便性向上及び普及促進を行い、災害時におけるアプリを活用した自助、共助、公助を実現します。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	普及促進	→	→	→		
	アプリ改修	→	アプリの改善点を継続検討	→		
	令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
	普及啓発のため、市政だよりや市ホームページでの広報のほか、防災フェアなどの防災イベント、出前講座、防災メール、LINE等ツールを通じた周知啓発、普及促進キャンペーンの実施などを行いました。また、より迅速な被災者支援を行うため、ツナガル+で収集した情報を、本市の災害対応の中核となる災害対応支援システムに自動連携できるようにしました。			普及啓発については、令和6年度の取組みを継続して実施していきます。また、避難者や避難所運営者が、避難所の備蓄資機材等を有効活用できるように、動画等で利用方法を説明するコンテンツをアプリに追加します。		
指標						
導入数(累計)(件)		現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	
		33,000	205,500	200,000	220,000	

2. まちのDX

③	IoTを活用した子ども見守り事業	市民局			
<p>●地域や企業の協力のもと、IoTを活用し、市内の小学生を対象とした見守りサービスを行う事業者を公募し、子どもの見守り体制の強化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		利用登録の促進	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>市内の小学生を対象に、希望者へ見守り端末を配付し、サービスを提供しました。 HPやチラシ等の配布、新入生説明会の機会での登録率向上及び見守り人アプリを増やすための広報を行いました。</p>		<p>引き続き見守りサービスを提供するとともに、登録率向上の取組みを実施します。</p>	
		指標			
IoTによる見守りサービス利用登録率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		61.6	57.1	増加	増加
④	防犯情報配信事業	市民局			
<p>●福岡県警の防犯情報提供ツール「ふっけい安心メール」の情報を「福岡市LINE公式アカウント」を通じて即時的に発信します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		普及促進	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>福岡市LINE公式アカウントにより福岡県警の「ふっけい安心メール」などの防犯情報を発信しました。 また、各種チラシなどを活用して事業を周知しました。</p>		<p>引き続き防犯情報を発信し、登録者向上の取組みを実施します。</p>	
		指標			
「福岡市LINE公式アカウント」防犯・交通安全カテゴリ登録者数(実人数)(人)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		64,692	73,530	増加	-

2. まちのDX

⑤	防災重点農業用ため池の遠隔監視	農林水産局			
<p>●近年頻発化する地震や集中豪雨に備えるため、防災重点農業用ため池に水位計や監視カメラを設置し、ため池の状態を監視します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		機器や設置するため池の選定	→	→	→
		-	水位計、監視カメラの設置	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		防災重点農業用ため池6箇所水位計・監視カメラの設置を行いました。		引き続き、貯水量の多い箇所などから設置していきます。	
		指標			
水位計、監視カメラの設置箇所数(累計)(箇所)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	6	7	30
⑥	下水道管渠内の水位情報の提供	道路下水道局			
<p>●大規模な地下街がある博多駅及び天神周辺の2地区を対象として、下水道管渠内に水位計を設置し、内水氾濫が発生する危険のある水位に到達した場合に、地下街や要配慮者施設の管理者に水位到達情報を伝達するとともに、市HPで下水道管渠内の水位を閲覧可能にすることにより、幅広く、市民に災害情報を提供し、避難確保等に役立れます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		博多駅周辺地区の下水道管渠内の水位情報提供(R2年度～)	天神周辺地区の下水道管渠内の水位情報提供開始	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		博多駅周辺地区に加え、天神周辺地区の下水道管渠内の水位情報を令和6年5月から公表開始しました。		博多駅周辺地区および天神周辺地区の下水道管渠内の水位情報を正確に伝達できるよう、適切な保守管理に努めます。	
		指標			
		下水道管渠内の水位情報を提供する地区数(累計)(地区)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)
1	2			2	2

2. まちのDX

⑦	東区防災情報のYouTube配信	区役所 (東区)								
工程										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">5年度</td> <td style="width: 25%;">6年度</td> <td style="width: 25%;">7年度</td> <td style="width: 25%;">8年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">配信</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>			5年度	6年度	7年度	8年度	配信	→	→	→
5年度	6年度	7年度	8年度							
配信	→	→	→							
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み								
地域の防災訓練や防災講話の際に、視聴を行うとともに、二次元コード付チラシを配布しています。		令和7年度以降も引き続き実施していきます。								
指標										
YouTube視聴回数(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)					
		3,400	5,400	増加	7,400					
6	地域の情報配信(イベント・魅力等)									
①	祭り運営のデジタル化促進事業		経済観光文化局							
工程										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">5年度</td> <td style="width: 25%;">6年度</td> <td style="width: 25%;">7年度</td> <td style="width: 25%;">8年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">どんたくでの活用</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>			5年度	6年度	7年度	8年度	どんたくでの活用	→	→	→
5年度	6年度	7年度	8年度							
どんたくでの活用	→	→	→							
システム改修										
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み								
積極的な利用を登録団体や舞台運営者へ依頼しました。また、チラシ等にQRコードを掲載し、観覧客への利用を促進しました。		さらなる利用を促す方法を検討し、運営者や利用者が利用しやすいように必要な改修やマニュアルの整備などに取り組みます。								
指標										
モバイルどんたくPV数(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)					
		975,711	1,026,727	1,500,000	2,000,000					

2. まちのDX

②	史跡案内サインとホームページの連携による「西区の宝」魅力発信	区役所 (西区)			
<p>●区内各所に設置している史跡案内サインの建て替えに合わせ、板面に記載した2次元コードから「西区の宝」ホームページに誘導することで、現地からもネットからも、西区の魅力ある自然や歴史、文化の「宝」をより詳しく知り、地域に親しむ仕掛けづくりを行います。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		史跡案内サインの建て替え	→	→	→
		ホームページの内容更新	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和6年度は、予定通り4基(今宿駅前、今山遺跡、さいとびあ、下山門駅前)の建て替えが完了しました。		令和7年度は、能古島にある4基(能許万葉歌碑、永福寺、白鬚神社、世良埼万葉歌碑)の建て替えを予定しています。また、令和8年度以降に、能古島にある2基(鹿垣、早田古墳)の建て替えを行う予定です。	
7		MaaSの検討		住宅都市みどり局	
<p>●九州MaaSの構築を目的とした官民組織「九州MaaSプロジェクト研究会」等に参画し、市民や来街者の移動の利便性向上につなげます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		九州MaaSプロジェクト研究会への参加	福岡県MaaS実行委員会への参加	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		「福岡県MaaS実行委員会」等に参加しました。		「福岡県MaaS実行委員会」等に参加します。	

3. しごとのDX

I	中小企業、生産者等への支援					
①	デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート					経済観光文化局
<p>●中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、中小企業のデジタル化を支援します。</p> <p>※令和5年度事業を統合(旧:中小企業デジタル化サポート事業、生産性向上のための人材育成事業)</p> <p>※最終目標は、今後の実施状況を踏まえて設定する予定です。</p> <p>※より効果的な事業実施のため、支援工程を見直しし、令和7年度は「デジタル活用支援事業」として実施。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		-	セミナーの実施	→	→ (事業継続を検討中)	
		-	人材育成講座の実施	→	→ (事業継続を検討中)	
		-	専門家派遣	→	→ (事業継続を検討中)	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		デジタル化の必要性等をテーマとしたセミナーやデジタルを利活用する力を養う人材育成講座、専門家の伴走による導入サポートを実施。(R6年度事業)		セミナー・人材育成講座の実施、専門家派遣に加え、新たに事業者のデジタル化進捗状況を診断する機会を提供。		
		指標				
		セミナー参加者数(累計)(人) *アーカイブ視聴を含む	現状値 (4年度) -	実績値 (6年度) 348	中間目標 (6年度) 300	最終目標 (8年度) ※
		人材育成講座参加者数(累計)(社)	現状値 (4年度) -	実績値 (6年度) 64	中間目標 (6年度) 60	最終目標 (8年度) ※
専門家派遣先数(累計)(社)	現状値 (4年度) -	実績値 (6年度) 20	中間目標 (6年度) 20	最終目標 (8年度) ※		
②	DX推進エコシステム形成事業					経済観光文化局
<p>●福岡DXコミュニティにおいて、DX事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し中小企業のDXを推進します。</p> <p>※FITCO(福岡市IoTコンソーシアム)を、fdx.community(福岡DXコミュニティ)へ名称改定して実施</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		DX着手企業の増加	DX事例の創出	→	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		コミュニティの活性化のための交流会、勉強会、事例発表会の実施:40回 DX なんでも相談窓口の提供 DX伴走支援		交流会、勉強会、事例交流会の実施 DX なんでも相談窓口の提供 DX伴走支援 DXインタビュー		
		指標				
		新たにDXに取り組み始めた市内中小企業(社)	現状値 (4年度) -	実績値 (6年度) 4	中間目標 (6年度) 5	最終目標 (8年度) 5

3. しごとのDX

③	エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	経済観光文化局			
<p>●国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによる新サービス等を通じて経済成長を図るため、エンジニアカフェの運営やアワード、人材育成プログラムの実施、WebサイトやSNS等でのエンジニアに関する情報発信等を実施します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		エンジニアカフェの運営	→	→	→
		人材育成プログラム等の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		エンジニアカフェ実績 イベント開催回数:398回(参加者:4,695人) 開発コンテストの実施(延べ参加者数:243人) アワード表彰(3コミュニティ、2企業、5チーム) デジタル人材育成プログラムの実施 修了者26名、マッチング件数9人		エンジニアカフェでのイベント等実施 エンジニアコミュニティ活性化の支援 開発コンテスト、アワードの実施 デジタル人材育成プログラムの実施 エンジニアビザ制度の活用	
指標					
相談件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		520	517	530	540
④	農産物等のEC活用推進	農林水産局			
<p>●EC(電子商取引)に取り組む農家等へ、販売力向上につながるサポートを実施するとともに、市内産農産物を使用した加工品の開発に係る助言等を行い、新たな商取引形態への取組みを促進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		モニター農家に対するEC活用支援、アグリDXプロジェクトの広報	6次産業化・ブランド化支援の一環で、販路拡大の手法の1つとしてEC活用を支援	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		ECに係る農家の需要が想定より低い実態を受け、より制度を有効活用できるよう、支援対象に市内産農産物を使用した加工品開発者を含めるとともに、ECを含めた農産物の6次産業化・ブランド化全体に対するアドバイザー派遣制度(単発派遣に一本化)としました。		市内産農産物を使用した加工品開発、ECに取り組む農家等を対象に、アドバイザー派遣制度を活用した支援に取り組んでいきます。	
		指標			
ECを活用し販路拡大に取り組んだ農業者数(累計)(者)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		19	22	22	30

3. しごとのDX

⑤	スマート農業の推進	農林水産局			
<p>●AI・IoT等の先端技術を活用したスマート農業の生産現場への普及に向け、産地の課題解決に効果的な実証実験を実施し、生産性・所得の向上につなげていきます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		実証実験、効果検証、PR等	実証実験、効果検証、PR等	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		実証実験(4件) プラズマ照射種子(春菊、ネギ)による夏場の生育不良対策の検証 ラジコン草刈り機の実演による効果の検証 「e-kakashi」を活用した県境データ、生育記録、作業履歴などのデータ収集 ドローンによる果樹園でのデータ計測検証 防除履歴システム使用料の助成(75件)		実証実験 プラズマ照射種子(春菊、ネギ)による夏場の生育不良対策の検証 「e-kakashi」を活用した環境データ、生育記録、作業履歴などのデータ収集 防除履歴システム使用料の助成 電動ラジコン草刈り機の運用	
		指標			
新たにAI・IoT等のデジタル化を取り入れる生産品目数(品目)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		2	11	4	4
⑥	スマート水産業の推進	農林水産局			
<p>●ICTブイや水中ドローンなどの活用により漁業・養殖業の省力化・効率化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		ICTブイによるデータの蓄積	→	→	→
		水中ドローンの活用方法の検討	→	—	—
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和5年度に引き続き、ICTブイを用いて海水温や塩分濃度等のモニタリングを行いました。 また、水中ドローンを用いて、藻場や漁礁等を確認しました。		ICTブイや温度ロガーを活用し、漁業・養殖業の省力化・効率化に向けた検討を行います。	
指標					
ICT機器等の活用事例数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		1	2	2	4

3. しごとのDX

2	経済活動における行政手続き等のオンライン化			
①	電子契約の推進			財政局
<p>●契約書への押印や書類の持参に係る手間を省略できるなど、契約相手方の利便性の向上のため、電子契約の利用を推進します。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	財政局契約課契約のうち電子入札案件(随契含む)の一部	→	→	財政局契約課契約のうち電子入札案件(随契含む)全件
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	財政局契約課が契約する案件で、一般土木A・B、建築A・B、電気A、管A、は装A、造園Aの工事または予定価格1億円以上の工事のうち、相手方が希望するものを対象として実施しました。		対象案件について、工事の業種や委託・物品への拡大の検討します。	
	指標			
受注者が電子契約を選択することが可能な契約案件数(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	30	407	330	2,000
②	工事書類提出の電子化			財政局
<p>●電子入札対象工事のうち、一定規模以上の工事における工事書類の提出方法について、電子メール等の活用を推進するとともに、工事の完成時に納品される成果物について、電子データでの提出とすることとし、これにより業務の効率化を図ります。</p>	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	電子納品の推進	→	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	工事書類の電子化や電子データによる提出等について、検査等を通じて関係課に働きかけ、業務効率化を図りました。		ASP(工事情報共有システム)活用促進による電子納品の推進。	
	指標			
電子入札対象工事のうち電子納品を実施した工事の割合(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
	60	62	70	80

3. しごとのDX

③	ICTを活用した施工管理の業務効率化	財政局			
<p>●これまで紙ベースで提出されていた工事書類を、令和4年4月から電子データでも提出できるようにしており、今後もペーパーレス化を図り職場環境を向上させます。</p> <p>また、SNSやビデオ会議システム等のICT活用を含めて、施工管理関係者の利便性向上を目的とし、業務効率化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		周知、広報、研修会の実施 工事書類電子化の実施	→	→	→
			マニュアル改訂 工事写真電子化の検討	工事書類電子化の試行 (工事写真等)	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		工事写真電子化の運用をスタートさせ、業界団体に対しても研修等を行い、周知を図った。工事書類の電子化も含め順調に件数を増やしました。		引き続き業界団体に対し、研修等を行い周知を図り、職員に対してもDXの重要性や、電子化のメリット等を周知していきます。	
		指標			
工事件数に占める工事書類電子化の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		20	59.7	60	80
④	医薬務関係手続きのオンライン化	保健医療局			
<p>●医療法等で規定された医療機関及び薬局等に必要手続きについて、オンライン化を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		未オンライン化手続きの 事務処理方法等の検討	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		申請方式について、従来のファイル添付方式からフォーム入力方式へ改良することで、控の交付を可能とし、利用者の利便性向上を図りました。 手数料を要する手続きについては、クレジットカード決済に係る調定処理等について、関係部署と調整を行いました。		手数料を要する手続きのオンライン化をさらに進めていきます。 また、記載事項や添付書類が多い新規施設に係る申請については、事前相談の受容性など申請者向けの注意事項を整理しながら、オンライン化に対応していきます。	
		指標			
		オンライン手続き可能な手続き数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)
67	129			99	159

3. しごとのDX

⑤	事業系ごみ減量・リサイクルシステム(福岡市ごみと資源物のポータルサイト)の構築	環境局			
<p>●市内特定事業用建築物約5,000棟(事業用面積が1,000㎡を超える建築物)に対し、条例で提出を義務付ける「廃棄物の減量等に関する計画書」の提出及び廃棄物のデータ管理等が可能となるシステムを導入します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システム稼働開始	→	→	→
		未利用事業者を訪問しシステム利用を周知	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		システムを利用した計画書提出率が令和5年度実績値(84.6%)より上回る事ができました。		システム以外で提出している事業所・新規登録の事業所に対し、引き続きシステムでの提出を求めています。	
		指標			
システムを利用した計画書提出率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	91.9	57	80
⑥	立地交付金の申請手続きにおけるDXの推進	経済観光文化局			
<p>●立地交付金の申請手続きにおいて、オンラインによる申請受付を推進します。審査業務においては、RPAやAI-OCRを活用し、業務の効率化、迅速化を図ります。</p> <p>●費用対効果の観点から、これまで検討していたシステム構成では十分な効果が見込まれないことから、取組み方針の見直しを行います。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システム構築	システム構築	—	—
		オンライン申請の周知	→	—	—
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		指名競争入札を2度実施し、いずれも不調となりました。		費用対効果の観点から、現時点においてはDX化による課題の根本的な解決が困難であり、取組み方針の見直しを行います。	
		指標			
オンライン利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	0	—	—

3. しごとのDX

⑦	屋外広告物に係る行政手続きのオンライン化	住宅都市みどり局			
<p>●屋外広告物許可及び屋外広告業登録等の手続きについて、電子申請システムを活用したオンライン手続きの利用を促進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		手続き方法の周知	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>令和5年度に引き続き、オンライン手続きについてのチラシを屋外広告物許可更新通知に同封することで、手続き対象者に対する効果的な広報を行いました。また、課題であった事務効率化のため、RPA及び液晶ペンタブレットを導入し、運用を開始しました。</p>		<p>導入したRPA等の運用について、より定着させられるよう調整を進めていくとともに、引き続きオンライン手続きの利用促進に努め、更なる市民サービス向上を目指します。</p>	
		指標			
オンライン利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		12	27.5	30	35
⑧	土地区画整理法第76条の許可申請の受付方法の拡充	住宅都市みどり局			
<p>●土地区画整理法第76条の規定による建築行為等の許可申請手続きについて、オンライン手続き(電子メール)の利用を促進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		手続き方法の周知	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>全6件のうち6件がオンライン申請であり、認可通知も6件すべて電子メールで送付しました。</p>		<p>引き続きホームページでの周知と窓口申請を受け付けた際にはオンライン申請を案内します。</p>	
		指標			
オンライン利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		35	100	50	65

3. しごとのDX

⑨	特定建築物等の定期報告のオンライン化	住宅都市みどり局			
<p>●建築基準法第12条に基づく建築物等の定期報告について、すべての対象物でオンライン報告を可能にするとともに、オンライン手続きの利用を促進します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	オンライン報告(一部)開始	→	追加のシステム開発	オンライン報告(全て)開始	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	<p>オンライン手続きの対象範囲を拡大しました。 (建築物のうち、共同住宅のみ⇒全ての建築物)</p>		<p>建築設備、防火設備のオンライン手続きに対応するため、令和7年度に追加のシステム開発を行います。 令和8年度よりすべての報告でオンライン手続きできるようになります。</p>		
	指標				
全報告数に対するオンラインによる報告数の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	54	51	90
⑩	建設リサイクル法の通知・届出のオンライン化	住宅都市みどり局			
<p>●建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条に基づく届出、及び、第11条に基づく通知(令和4年4月からオンライン手続き開始)について、電子申請システムを活用したオンライン手続きの利用を促進します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	通知 (手続き方法の周知)	→	→	→	
	届出(オンライン 手続きの検討)	届出(オンライン 手続き開始)	届出 (手続き方法の周知)	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	<p>届出のオンライン手続きを令和6年度より開始しており、6年度末には利用率67%を達成しました。また、申請時の入力ミスを削減するため、入力フォームの改善等を行っています。</p>		<p>申請者がオンライン手続きを利用しやすいよう、状況に応じて入力フォームの改善を行うとともに、オンライン手続き(通知・届出)の利用数増加に向けて周知を行います。</p>		
指標					
オンライン通知・届出の利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		4.5	51	40	60

3. しごとのDX

①	資源物地域集団回収等報奨金申請のオンライン化	区役所 (南区)			
<p>●資源物の集団回収を実施する町内会等の地域団体からの申請をオンラインで受付可能とし、団体・区役所双方の事務負担軽減を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		オンライン申請運用	→	→	「地域集団回収アプリ」へ移行
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		資源物地域集団回収等報奨制度に参加する327団体中45団体からオンライン(電子メール)による報奨金申請を受け付けた。		より安全安心なオンライン申請体制の構築に努めることで、オンラインによる申請件数の増加に取り組みます。 ※令和8年度に「地域集団回収アプリ」へ移行予定。	
		指標			
オンライン利用率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		10	13.8	20	-
②	公園愛護会活動報告のオンライン化	区役所 (早良区)			
<p>●公園愛護活動(月1回以上の公園の清掃や点検を行っていただく事業)の報告をインターネットからも可能にするとともに、他区への横展開を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		他区への横展開	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		新たに実施された区はなし		まだインターネット報告を実施していない他4区に普及していきたい。	
		指標			
導入している区数(累計)(区)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		1	3	7	7

3. しごとのDX

⑬	火災予防手続きのオンライン化	消防局																																														
<p>●火災予防分野における届出などの各種手続きについて、オンライン化を推進します。</p> <table border="1" data-bbox="791 187 1970 639"> <thead> <tr> <th colspan="4">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th>8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン手続きの追加</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="2">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">火災予防手続きについて、全てのオンライン化を達成しました。</td> <td colspan="2">オンライン申請をしやすい環境等を整備してまいります。</td> </tr> <tr> <th colspan="4">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">オンライン化する火災予防手続き数(累計)(件)</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td>120</td> <td>325</td> <td>325</td> <td>325</td> </tr> </tbody> </table>			工程				5年度	6年度	7年度	8年度	オンライン手続きの追加	→	→	→	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		火災予防手続きについて、全てのオンライン化を達成しました。		オンライン申請をしやすい環境等を整備してまいります。		指標				オンライン化する火災予防手続き数(累計)(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	120	325	325	325													
工程																																																
5年度	6年度	7年度	8年度																																													
オンライン手続きの追加	→	→	→																																													
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																														
火災予防手続きについて、全てのオンライン化を達成しました。		オンライン申請をしやすい環境等を整備してまいります。																																														
指標																																																
オンライン化する火災予防手続き数(累計)(件)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																												
	120	325	325	325																																												
⑭	法定講習のオンライン化推進	消防局																																														
<p>●現在、集合型対面方式で実施している防火管理講習等法定講習において、オンライン型オンデマンド方式の講習を導入し、受講者が場所や時間を選ばずに受講できることに加え、申込から修了証発行までをオンラインにて完結できる環境を整備します。</p> <p>●既存の集合型対面方式の講習について、現金のみの受講手数料の支払いにキャッシュレス決済を追加導入し利便性の向上を図ります。</p> <table border="1" data-bbox="791 701 1970 1350"> <thead> <tr> <th colspan="4">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th>8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンライン講習システムの導入検討</td> <td>下半期から導入運用開始</td> <td>検証・修正</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>キャッシュレス決済導入検討</td> <td>4月から導入開始</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="2">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">オンライン講習システム及びキャッシュレス決済を導入し、受講者の生活環境に応じた受講スタイルや支払いの選択ができるように利便性の向上を図りました。また、オンライン手続きでの申請に対する結果通知についても電子交付(電子修了証の発行)するなど、申込、支払い、受講、修了証発行までをデジタル完結できる環境も整えました。</td> <td colspan="2">オンライン講習の周知とキャッシュレス決済の利便性を広報していきます。オンライン化に伴う事務処理等の効率化、改善を行います。</td> </tr> <tr> <th colspan="4">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">年間講習回数に対するオンライン講習実施回数の割合(%)</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>26.6</td> <td>20</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャッシュレス決済利用率(%)</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>22.1</td> <td>10</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table>			工程				5年度	6年度	7年度	8年度	オンライン講習システムの導入検討	下半期から導入運用開始	検証・修正	→	キャッシュレス決済導入検討	4月から導入開始	→	→	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		オンライン講習システム及びキャッシュレス決済を導入し、受講者の生活環境に応じた受講スタイルや支払いの選択ができるように利便性の向上を図りました。また、オンライン手続きでの申請に対する結果通知についても電子交付(電子修了証の発行)するなど、申込、支払い、受講、修了証発行までをデジタル完結できる環境も整えました。		オンライン講習の周知とキャッシュレス決済の利便性を広報していきます。オンライン化に伴う事務処理等の効率化、改善を行います。		指標				年間講習回数に対するオンライン講習実施回数の割合(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	0	26.6	20	30	キャッシュレス決済利用率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	0	22.1	10	35
工程																																																
5年度	6年度	7年度	8年度																																													
オンライン講習システムの導入検討	下半期から導入運用開始	検証・修正	→																																													
キャッシュレス決済導入検討	4月から導入開始	→	→																																													
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																														
オンライン講習システム及びキャッシュレス決済を導入し、受講者の生活環境に応じた受講スタイルや支払いの選択ができるように利便性の向上を図りました。また、オンライン手続きでの申請に対する結果通知についても電子交付(電子修了証の発行)するなど、申込、支払い、受講、修了証発行までをデジタル完結できる環境も整えました。		オンライン講習の周知とキャッシュレス決済の利便性を広報していきます。オンライン化に伴う事務処理等の効率化、改善を行います。																																														
指標																																																
年間講習回数に対するオンライン講習実施回数の割合(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																												
	0	26.6	20	30																																												
キャッシュレス決済利用率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																												
	0	22.1	10	35																																												

3. しごとのDX

⑮	地下埋設物確認調査受付及び回答サービスの構築	水道局			
<p>●現在、地下埋設物確認調査(水道管の埋設位置の確認等)の受付・回答については、窓口で対応していますが、電子申請による受付及び回答を可能にします。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		本格運用	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>水道管埋設の有無に関する回答に加え、令和7年1月より立会協議に関する回答も追加し、利用率向上を図りました。</p>		<p>現在利用しているシステムは、地下埋設物調査の電子申請用に特化したシステムではないことから、利便性の高い専用のシステムへの見直しを行います。</p>	
		指標			
窓口対応件数(減少割合)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	79%減	20%減	50%減
⑯	インターネットを利用した水道管埋設状況確認サービスの構築	水道局			
<p>●現在、水道管(配水管や給水管)の埋設状況の確認については、窓口にて対応していますが、インターネット上で水道管の埋設状況確認を可能にします。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システム構成検討	実装及び公開	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>「福岡市Webまっぷ」を活用して不動産関連業者向けの水道管の埋設情報を構築し、令和7年1月から公開を開始しました。</p>		<p>窓口にお見えになる訪問者数の推移に注視し、引き続き周知・広報に努めます。</p>	
		指標			
窓口対応件数(減少割合)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	22%減	-	20%減

3. しごとのDX

⑮	窓口の混雑緩和に係るオンラインサービスの導入	水道局			
<p>●これまで、給水装置工事の審査や検査等については、来庁後、受付簿にお名前等を記入いただき、順番まで待合ロビー等でお待ちいただきおりましたが、窓口の混雑を緩和するため来庁することなく、予約や待ち状況等をWEBで確認できるサービスを導入します。</p> <p>また、給水装置工事の申請については、(公財)水道サービス公社の窓口で受付を行い、対面による書類審査を実施していますが、電子申請により事前に書類審査(一時用)を行うことを可能とし、窓口の混雑緩和を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		サービス導入	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		給水審査課(窓口)での待ち時間:47%削減		引き続き、WEB予約や電子申請の活用を促進し、窓口の混雑緩和を図ります。	
		指標			
待ち時間の削減率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	47	30	50
⑰	埋蔵文化財手続きのオンライン化	経済観光文化局			
<p>●これまで窓口で行っていた埋蔵文化財包蔵地の確認や、包蔵地内での工事届出等の手続きのオンライン化を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		オンラインの普及促進	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		昨年同様、埋蔵文化財包蔵地の確認方法(窓口に来なくてもインターネットで確認できること)を周知しました。		窓口にタブレットを設置し、埋蔵文化財包蔵地の確認がインターネットでできることを実際に示し、窓口に来る必要がないことを周知します。	
		指標			
窓口・包蔵地問い合わせ件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		15,225	3,473	10,000	5,000

3. しごとのDX

3	ICTを活用した日常生活の安全・安心の確保					保健医療局
①	ICTを活用した環境・食品衛生監視指導					保健医療局
<p>●ICTを活用し、環境衛生関連事業者、食品関連事業者等に対する監視指導や講習会の実施に取り組みます。</p> <p>●タブレット端末及びzoom有料アカウントを各区衛生課に配備することで、監視指導のデジタル化、事業者向けウェブ講習会の実施等に取り組む環境を整備します。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	ICTを活用した監視等業務の検討・実施	→	→	→		
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			
	<p>【環境衛生】</p> <p>情報集約プラットフォームを作成し、民泊施設の監視指導を効率化しました。</p> <p>【食品衛生】</p> <p>令和6年6月に、タブレット端末及びzoom有料アカウントを7区衛生課に配備しました。</p>	<p>【環境衛生】</p> <p>引き続き、情報集約プラットフォームを用いて、民泊施設の監視指導を効率化します。</p> <p>【食品衛生】</p> <p>7衛生課に配備したタブレット端末及びzoom有料アカウントを活用し、事業者のニーズに応じた形式で講習会等を実施します。</p>				
	指標					
ICTを活用した監視指導の環境が整備済みの区（環境衛生）（区）	現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）		
	-	7	7	7		
ICTを活用した監視指導の環境が整備済みの区（食品衛生）（区）	現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）		
	-	7	7	7		
②	ICTを活用した環境・食品衛生に関する啓発事業					保健医療局
<p>●ICTを活用し、市民、環境衛生関連事業者、食品関連事業者等に対してより効果的に環境・食品衛生に関する情報発信を行います。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	ICTを活用した啓発	→	→	→		
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			
	<p>【環境衛生】</p> <p>区役所に設置されているTVモニターやデジタルサイネージ、区公式SNSアカウント(X(旧Twitter)、Facebook)による情報発信を行いました。</p> <p>事業者向け衛生講習会の動画をYouTubeで公開しました。</p> <p>【食品衛生】</p> <p>食中毒予防啓発動画をYouTubeで公開しました。</p> <p>SNSを活用したプッシュ型市民啓発を行いました。</p> <p>オンラインによる市民向け講習会の実施しました。</p>	<p>【環境衛生】</p> <p>区役所に設置されているTVモニターやデジタルサイネージ、区公式SNSアカウント等による情報発信を行います。</p> <p>事業者向け衛生講習会の動画をYouTubeで公開します。</p> <p>【食品衛生】</p> <p>SNSを活用したプッシュ型啓発や、オンラインによる講習会を行います。</p>				
	指標					
ICTを活用した啓発を実施している区（環境衛生）（累計）（区）	現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）		
	5	7	7	7		
ICTを活用した啓発を実施している区（食品衛生）（累計）（区）	現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）		
	6	7	7	7		

3.しごとのDX

4	介護スマートDXプロジェクト					福祉局
<p>●複数の介護テクノロジーの導入支援によるモデル施設の育成と介護テクノロジーの導入が要件である生産性向上推進体制加算の取得などを促進します。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	→	3事業所	3事業所	→		
	令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
	見守り機器等に加え、様々な介護ロボット等の導入実験を行い、介護ロボット等を複数組み合わせたパッケージモデルを作成し、介護業界への普及促進を行いました。			昨年度の成果や課題を踏まえ、モデルとなる介護事業所を育成します。		
	指標					
	DX介護事業所の数(事業所)(累計)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
-			3	3	8	

4. 行政のDX

1	DXを前提とした業務プロセス見直しの推進	総務企画局			
<p>●デジタル化・オンライン化を前提として、各局区の業務プロセスの見直しの取組みを支援し、業務の効率性と生産性を高めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		業務分析等の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		各局区の業務プロセスの見直しを支援し、戸籍の電子書籍AI検索サービスを導入するなどの改善を行いました。また、ノーコードツールを導入し、各職場における自立的な業務効率化を推進しました。		各局区の業務プロセスの見直しを支援するとともに、ノーコードツールの活用により業務効率化を一層推進していきます。	
		指標			
職場において、ICTの活用により業務の効率化が図られていると思う職員の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		48.0	50.0	60	75
2	RPA、AI-OCRを活用した業務の効率化と職員の事務負担の軽減	総務企画局			
<p>●行政事務のうち定例的・定型的な作業について、RPAやAI-OCRを活用し、業務の効率化や職員の事務負担の軽減につなげます。</p> <p>※令和元年度以降、庁内の業務に順次導入を図っており、令和3年度は年間13,270時間に相当する業務自動化を行っています。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		庁内の業務へ順次導入	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		引き続きRPA導入を進め、RPA導入業務のうち、効果が高いものを区役所へ展開しました。		引き続きRPA導入を進め、業務の効率化や職員の事務負担の軽減につなげます。	
		指標			
RPA・AI-OCRの導入業務の数(全市の累計)(件)		現状値 (3年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		160	333	267	327
年間削減時間数(全市)(時間)		現状値 (3年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		13,270	50,202	30,000	38,000

4. 行政のDX

3	ICTを活用した公民館運営業務の効率化・自動化の推進	区役所 (早良区)			
<p>●ICTを活用し公民館運営業務の自動化・効率化を推進し、他区への横展開を進めます。</p> <p>①RPAを活用した報償費支払・法定調書作成業務、公民館報告メールの自動振分・保存機能の開発・導入</p> <p>②「公民館運営報告利用人数集計システム」の開発・導入</p> <p>③公民館の公共料金・物品購入等の支払業務効率化の検討</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		①②早良区での導入、他区への横展開	→	→	→
		③改善方法検討	運用開始	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>①・②現在、7区中6区に導入しており、各種業務の効率化が図られています。</p> <p>③公共料金のうち水道・ガス料金について、クレジットカード払いを導入しました。(7区公民館担当課で導入済)</p>		<p>①・②残りの1区については、独自に効率化を図っている業務もあることから、さらなる効率化が見込まれる機能について、導入を勧めていきます。</p>	
指標					
①②導入している区数(累計)(区)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		6	6	6	7
4	AIを活用した議事録作成支援サービスの提供	総務企画局			
<p>●議事録の作成に係る職員の作業時間を削減し、事務の効率化を図ることを目的に、令和元年度からAI(人工知能)による音声自動テキスト化技術を活用した議事録作成支援サービスを導入しています。</p> <p>●引き続き、庁内向けの周知や研修の実施など利用促進に取り組むとともに、最新の技術を用いたサービスを取り入れていくなど、更なる業務効率化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		庁内周知等による利用促進	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>AIを活用した議事録作成支援システムのさらなる活用を進めるため、わかりやすい周知と、受付の円滑化に努めました。</p>		<p>AIを活用した議事録作成支援システムのさらなる活用を進めるため、周知を進めます。</p>	
		指標			
AI議事録によりテキスト化した会議等の時間(全庁合計)(時間)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		1,134	1,825	1,400	1,750

4. 行政のDX

5	AIチャットボット等を活用した庁内問合せ業務の効率化	総務企画局																																													
<p>●全庁OAシステムにAIチャットボット機能等を導入し、問合せ対応の業務効率化、事務負担軽減を推進します。</p> <table border="1" data-bbox="791 187 1966 722"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>チャットボットの導入検討</td> <td>チャットボットの導入見直し 既存機能等を活用した効率化の検討・実施</td> <td>既存機能等を活用した効率化の実施</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="3">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和8年度までのAIチャットボット化を検討していたが、新全庁OAシステムへの移行決定に伴い、既存の機能（AppSuite等）を用いた効率化、情報システム課関連のQ&A（5業務）をよりわかりやすく改良することとしました。</td> <td colspan="3">引き続きQ&Aの充実を図ります。</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">庁内問合せの効率化を実施した業務数（累計）（件）</td> <th>現状値 （4年度）</th> <th>実績値 （6年度）</th> <th>中間目標 （6年度）</th> <th>最終目標 （8年度）</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		チャットボットの導入検討	チャットボットの導入見直し 既存機能等を活用した効率化の検討・実施	既存機能等を活用した効率化の実施	→		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			令和8年度までのAIチャットボット化を検討していたが、新全庁OAシステムへの移行決定に伴い、既存の機能（AppSuite等）を用いた効率化、情報システム課関連のQ&A（5業務）をよりわかりやすく改良することとしました。		引き続きQ&Aの充実を図ります。			指標					庁内問合せの効率化を実施した業務数（累計）（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）	0	5	5	10					
工程																																															
5年度	6年度	7年度	8年度																																												
チャットボットの導入検討	チャットボットの導入見直し 既存機能等を活用した効率化の検討・実施	既存機能等を活用した効率化の実施	→																																												
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																													
令和8年度までのAIチャットボット化を検討していたが、新全庁OAシステムへの移行決定に伴い、既存の機能（AppSuite等）を用いた効率化、情報システム課関連のQ&A（5業務）をよりわかりやすく改良することとしました。		引き続きQ&Aの充実を図ります。																																													
指標																																															
庁内問合せの効率化を実施した業務数（累計）（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）																																										
		0	5	5	10																																										
6	業務アプリ作成ツールの活用																																														
①	AppSuiteを活用した業務の効率化と職員の事務負担の軽減	総務企画局																																													
<p>●業務アプリ作成ツールAppSuiteを活用した業務効率化、事務負担軽減を推進します。</p> <p>※AppSuiteとは、全庁OAシステムの機能で、簡易的なアプリケーション開発ができ、蓄積データの出力やグラフ作成なども簡単にできるツールです。</p> <table border="1" data-bbox="791 822 1966 1323"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作研修の実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">新システムへの移行検討</td> </tr> <tr> <td>庁内周知</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">移行支援</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="3">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">操作研修の実施や研修資料や研修動画、アプリ用アイコン集の公開を行うなど利用拡大を推進しました。公開されているアプリ数が増加し、業務効率化、事務負担軽減を図りました。</td> <td colspan="3">引き続き利用しつつ、新全庁OAシステムへの移行について検討を行います。</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">AppSuiteによるアプリ作成数（個） ※各年度末時点</td> <th>現状値 （4年度）</th> <th>実績値 （6年度）</th> <th>中間目標 （6年度）</th> <th>最終目標 （8年度）</th> </tr> <tr> <td>529</td> <td>1,325</td> <td>900</td> <td>1,100</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		操作研修の実施	→	→	新システムへの移行検討		庁内周知	→	→	移行支援		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			操作研修の実施や研修資料や研修動画、アプリ用アイコン集の公開を行うなど利用拡大を推進しました。公開されているアプリ数が増加し、業務効率化、事務負担軽減を図りました。		引き続き利用しつつ、新全庁OAシステムへの移行について検討を行います。			指標					AppSuiteによるアプリ作成数（個） ※各年度末時点		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）	529	1,325	900	1,100
工程																																															
5年度	6年度	7年度	8年度																																												
操作研修の実施	→	→	新システムへの移行検討																																												
庁内周知	→	→	移行支援																																												
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																													
操作研修の実施や研修資料や研修動画、アプリ用アイコン集の公開を行うなど利用拡大を推進しました。公開されているアプリ数が増加し、業務効率化、事務負担軽減を図りました。		引き続き利用しつつ、新全庁OAシステムへの移行について検討を行います。																																													
指標																																															
AppSuiteによるアプリ作成数（個） ※各年度末時点		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）																																										
		529	1,325	900	1,100																																										

4. 行政のDX

②	AppSuiteを活用した職員向けの窓口案内検索システム	区役所 (城南区)											
<p>●市民からの問い合わせに対して、担当職員以外でも、正確かつスムーズに担当窓口が案内できる支援システムにより、市民サービスの向上を図ります。</p>													
						工程							
						5年度		6年度		7年度		8年度	
						内容更新		→		-		-	
						運用		→		-		-	
						令和6年度の実施状況				令和7年度以降の取組み			
令和5年度に実施したアンケートでは職員の約77%がほとんど使用していない状況であったため、更新作業を行いました。													
指標													
来庁者アンケートにおける市民満足度(%)			現状値 (3年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)							
			90	91	92	-							
7	入力・印刷作業等の自動化					区役所							
①	介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉業務					東区							
<p>●下記業務における、業務システムへの入力や、通知書の印刷作業などを簡単な操作で自動化します。</p> <p>【介護保険】 ・保険料関係業務 ・被保険者資格関係業務 ・負担割合関係業務 ・高額介護サービス費業務 等</p> <p>【高齢者福祉】 ・おむつサービス ・あんしんショートステイ</p> <p>【障がい者福祉】 ・重度障がい者福祉手当</p>													
						工程							
						5年度		6年度		7年度		8年度	
						業務自動化の実施		→		→		→	
						令和6年度の実施状況				令和7年度以降の取組み			
						自動処理により、入力や通知書作成を行うなど業務の効率化を図ることができました。 なお、高齢者福祉業務については、令和7年1月以降は、稼働した新システムにより効率化を図っています。				介護保険業務については、令和6年度の実績をベースとして、さらに自動処理の改善や導入を検討していきます。 なお、障がい者福祉業務については、令和7年度以降は外部委託を予定しています。			
指標													
業務効率化件数(件)			現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)							
			38,350	27,068	増加	増加							

4. 行政のDX

②	税関係業務	東区			
<p>●下記業務における、入力・印刷作業などを簡単な操作で自動化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寡婦調査の対象者検索 寡婦控除対象者リストに、電算システムの登録情報を入力する作業を自動化することで、調査対象者の絞り込み作業を効率化 ※年間 約3,500件 (使用率100%) ・固定資産税家屋評価(区分所有家屋の電算入力) タワーマンションなどの区分所有家屋の電算入力の自動化 ※区分所有家屋が建築された際に活用しているため、目標値はなし。 (使用率100%) 		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		業務自動化の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p><寡婦調査の対象者検索> 寡婦調査件数 3,179件</p> <p><固定資産税家屋評価> 区分所有家屋の電算入力件数 0件 ※対象家屋なし</p>		<p><寡婦調査の対象者検索> 寡婦調査件数 約3,500件(見込み)</p> <p><固定資産税家屋評価> 対象となる家屋が建築された際に実施</p>	
		指標			
<p>業務効率化件数(件) ※6年度、8年度の指標は、寡婦調査件数のみ</p>		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		7,562	3,179	3,500	3,500
③	その他各種手続き・申請等	東区			
<p>●下記業務における、入力・印刷作業などを簡単な操作で自動化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙関係業務 ・公園愛護会関係業務 		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		業務自動化の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>衆議院議員選挙及び県知事選挙において、自動化ツールを使った、投票事務従事者一覧表等の選挙関係業務に係る入力・印刷作業を実施しました。 また、公園愛護会に送付する資料を各種データを保存しているエクセルファイルから送付する愛護会番号を一度にすべて選択することで、298団体の愛護会の印刷をまとめて実施することができました。</p>		令和7年度以降も引き続き実施していきます。	
		指標			
<p>業務効率化件数(件)</p>		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		3,310	2,438	なし	なし

4. 行政のDX

④	公園愛護会関係業務	南区			
<p>●公園愛護会関係業務において、団体への送付資料における公園名等の入力作業や愛護会別の必要な送付資料の選択、印刷作業などを簡単な操作で自動化します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		業務自動化の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		愛護会団体一覧より重複(送付先と同じ団体)を除いた送付先を自動抽出できるようにしました。		引き続き、データの整理を行い、自動化を目指します。	
		指標			
業務効率化件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		235	247	継続	継続
8	モバイルワーク環境の整備推進	総務企画局			
<p>●モバイルワーク環境を整備し、モバイル端末等の活用を推進します。</p> <p>※出張や外勤が多い部署において、外出先から庁内システムを安全に利用できるモバイルワーク用タブレット端末約300台導入済み。</p> <p>※本庁舎の全フロアへ庁内無線LAN導入済み。職員用パソコンを、モバイルワークに適したノートパソコンへ段階的に切り替え中。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		次期庁外モバイルワーク環境の検討	次期庁外モバイルワーク環境の構築	次期庁外モバイルワーク環境の運用	→
		庁内モバイルワーク環境の整備	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		庁内無線LANの導入施設を消防局本部庁舎へ拡大しました。		こども総合相談センターへの無線LANの導入拡大と、モバイルワーク用タブレット約470台を追加導入する予定です。	
指標					
庁内無線LAN対応庁舎数(累計)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		1	10	10	12

4. 行政のDX

9	ペーパーレスの推進	総務企画局																																													
<p>●庁内無線LAN、ノートパソコンやWeb会議等、ICTを活用したペーパーレスの取組みを推進します。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">工程</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">5年度</th> <th style="width: 25%;">6年度</th> <th style="width: 25%;">7年度</th> <th colspan="2" style="width: 25%;">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁内無線LANの整備 (区役所等)</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td>庁内無線LAN対応 ノートパソコン等への切替</td> <td style="text-align: center;">(完了)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和6年度の実施状況</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">令和7年度以降の取組み</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> ・消防局本部庁舎への庁内無線LAN整備を実施しました。 ・一括導入パソコンについて、約3,400台をノートパソコンへの切替を実施しました。 </td> <td colspan="3"> こども総合相談センターへ庁内無線LAN整備を実施予定。 </td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">一括導入複合機1台あたりの年間平均印刷枚数(枚)</td> <th style="text-align: center;">現状値 (4年度)</th> <th style="text-align: center;">実績値 (6年度)</th> <th style="text-align: center;">中間目標 (6年度)</th> <th style="text-align: center;">最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">176,000</td> <td style="text-align: center;">163,000</td> <td style="text-align: center;">156,000</td> <td style="text-align: center;">138,000</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		庁内無線LANの整備 (区役所等)	→	→	→		庁内無線LAN対応 ノートパソコン等への切替	(完了)				令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			・消防局本部庁舎への庁内無線LAN整備を実施しました。 ・一括導入パソコンについて、約3,400台をノートパソコンへの切替を実施しました。		こども総合相談センターへ庁内無線LAN整備を実施予定。			指標					一括導入複合機1台あたりの年間平均印刷枚数(枚)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	176,000	163,000	156,000	138,000
工程																																															
5年度	6年度	7年度	8年度																																												
庁内無線LANの整備 (区役所等)	→	→	→																																												
庁内無線LAN対応 ノートパソコン等への切替	(完了)																																														
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																													
・消防局本部庁舎への庁内無線LAN整備を実施しました。 ・一括導入パソコンについて、約3,400台をノートパソコンへの切替を実施しました。		こども総合相談センターへ庁内無線LAN整備を実施予定。																																													
指標																																															
一括導入複合機1台あたりの年間平均印刷枚数(枚)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																										
		176,000	163,000	156,000	138,000																																										
10	ICTを活用した日常生活の安全・安心の確保																																														
①	タブレットを活用した鮮魚・青果市場内の食品衛生監視	保健医療局																																													
<p>●鮮魚・青果市場内の食品衛生監視において、タブレットを指導ツールとして活用し、試験運用しながら効率的且つ効果的な事業者指導に取り組みます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">工程</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">5年度</th> <th style="width: 25%;">6年度</th> <th style="width: 25%;">7年度</th> <th colspan="2" style="width: 25%;">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施方法等検討 アプリの構築</td> <td style="text-align: center;">試験運用</td> <td style="text-align: center;">運用開始</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和6年度の実施状況</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">令和7年度以降の取組み</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> 有毒魚の情報や食品衛生関係資料をタブレットに搭載し現場での監視指導や魚種鑑別に活用するとともに、食品衛生監視の記録アプリを試験運用しました。 </td> <td colspan="3"> 食品衛生監視の記録アプリについて、本格運用に向けた改良に取り組みます。 </td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">タブレットによる市場内の衛生監視</td> <th style="text-align: center;">現状値 (4年度)</th> <th style="text-align: center;">実績値 (6年度)</th> <th style="text-align: center;">中間目標 (6年度)</th> <th style="text-align: center;">最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">試験運用</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">運用開始</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		実施方法等検討 アプリの構築	試験運用	運用開始	→		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			有毒魚の情報や食品衛生関係資料をタブレットに搭載し現場での監視指導や魚種鑑別に活用するとともに、食品衛生監視の記録アプリを試験運用しました。		食品衛生監視の記録アプリについて、本格運用に向けた改良に取り組みます。			指標					タブレットによる市場内の衛生監視		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	-	試験運用	-	運用開始					
工程																																															
5年度	6年度	7年度	8年度																																												
実施方法等検討 アプリの構築	試験運用	運用開始	→																																												
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																													
有毒魚の情報や食品衛生関係資料をタブレットに搭載し現場での監視指導や魚種鑑別に活用するとともに、食品衛生監視の記録アプリを試験運用しました。		食品衛生監視の記録アプリについて、本格運用に向けた改良に取り組みます。																																													
指標																																															
タブレットによる市場内の衛生監視		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																										
		-	試験運用	-	運用開始																																										

4. 行政のDX

②	タブレットを活用した食肉市場内の衛生監視	保健医療局			
<p>●と畜場法に基づく食肉市場内の衛生監視において、従来手書きで行っていたものを、タブレットを用いることにより、効率的且つ効果的な取り組みを実現します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		実施方法等検討	アプリの構築 運用開始	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		手書きで行っていた衛生監視について、タブレット及びノーコードツールを導入し、令和6年9月中旬より、運用を開始しました。	現在監視に用いているノーコードツールのアプリについて、より効果的かつ効率的になるよう、運用過程で見つかる改善点を随時見直します。		
		指標			
タブレット監視実施率(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
	-	55	30	100	
③	オンラインを活用した監視指導・外部協議等の実施	保健医療局 (博多区)			
<p>●食中毒調査やイベント監視時等：現場の職員へのオンラインでの指示、情報提供を行います。</p> <p>●講習会時：食品関係事業者やバザー運営者等に対するオンライン衛生講習会を行います。</p> <p>●その他、市民啓発（食品衛生月間での市民啓発イベント）での活用等を行います。</p> <p>●大規模開発プロジェクト時等：遠方の事業者に対するオンライン事前相談対応を行います。</p> <p>●管轄施設の監視指導時：事業者と事務所を結んだオンライン監視指導を行います。</p> <p>●医療監視時：オンライン事前説明会や監視後のオンライン講評を行います。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		オンライン監視の実施	→	→	→
		オンライン説明・講習会の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		オンライン遠隔監視実施 4件 オンライン講習会・説明会 6件 オンライン相談 7件	食中毒調査やイベントにおけるオンラインでの遠隔監視事業者等へのオンライン講習会及び説明会事業者等に対するオンライン相談管轄施設の検査等におけるオンラインでの監視指導		
指標					
対象事業実施数に対してオンラインを活用した施設の割合(%)	現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
	-	45	40	50	

4. 行政のDX

④	タブレット端末を活用したオンライン申請の推進	保健医療局 (中央区)			
<p>●タブレット端末を活用し、窓口での食品衛生に係る申請受付の省力化及びオンライン申請の推進を図ります。申請件数が多い中央区で先行して検証を行い、他区に展開します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		計画策定 実施環境の整備	検証開始	検証	他区へ展開
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		窓口でのオンライン申請に必要なタブレット端末を貸与し、オンライン申請を推進しました。		令和7年度 ・利用者(営業者)向けのマニュアルを作成 ・窓口でのオンライン申請を推進 令和8年度 ・他区展開に向けた職員向けマニュアルの作成等	
		指標			
申請受付のオンライン化率(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	42.5	45	55
⑤	AI活用による安全安心な訪問	保健医療局 (南区)			
<p>●飲食店等の施設への立入の際に、AIによる効率的な自動案内システムを導入することにより、業務の効率化と職員の安全安心な訪問を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システムを活用した訪問	→	-	-
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和6年度の全立入件数(1,921件)のうち、1,438件について、AIを活用したルート作成・案内システムを活用しており、事務作業にかかわる時間を約96時間削減できました。			
		指標			
訪問時に自動案内システムを活用した割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		50	75	75	-

4. 行政のDX

⑥	ICTを活用した「施設立入調査」の業務効率化	保健医療局 (早良区)			
<p>●施設情報のオープンデータ化、民間活力、ICTを活用し、衛生監視等における施設立入調査のルート作成事務の効率化を進めます。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		ICTを活用したシステムを使った立入	→	-	-
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		施設立入調査のルート作成事務にICTを活用したシステムを使用しました。 システムを活用して立入した施設数 1,019施設			
		指標			
ICTを活用して立入した施設数の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		70	77	75	-
⑦	プッシュ型動画配信による食中毒予防啓発の取組み	保健医療局 (西区)			
<p>●これまで食中毒予防に関する市民啓発については市広報紙、HPやチラシなどのプル型啓発を中心に実施してきましたが、より効果的な啓発となるよう、受け取ってもらいたい情報をターゲットに向けて能動的にプッシュ配信します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		短編動画制作 【テーマ】 ノロウイルス	短編動画制作 【テーマ】 アニサキス	-	-
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		アニサキス食中毒予防啓発動画を作成し、YouTube広告配信。約10万回視聴。		西衛生課での当該事業は、保健所再編に伴い、全市的な事業（ICTを活用した環境・食品衛生に関する啓発事業）へ集約。 令和7年度以降も、作成した動画を福岡チャンネルでYouTube配信し、市民等に広く周知していく。	
		指標			
SNS発信用に内製制作した市民啓発ツールの数 (短編動画) (累計) (個)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		2	4	4	-

4. 行政のDX

11	タブレット端末活用による生活保護ケースワーカーの業務効率化	福祉局																																												
<p>●ケースワーク業務にタブレット端末を導入し、市民の負担軽減、ケースワーカーの事務の効率化を図ります。 ・家庭訪問先での各種情報参照による丁寧な支援 ・記録業務の効率化 ・カメラ機能活用による市民の証明書類の提出負担軽減・ケースワーカーの事務の効率化 ●効率化によって生み出される人的資源を活用することで、個々の保護受給世帯に応じた、よりきめ細やかな就労支援を行います。</p> <table border="1" data-bbox="791 192 1964 728"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早良区でのパイロット運用</td> <td>全区展開</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td>システム刷新に向けた検証、要望</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="3">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年11月から、各区保護課にタブレット端末を導入しました。</td> <td colspan="3">引き続き、目標値の達成に向けて、各区保護課へのタブレット端末の利用勧奨を進めていきます。</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">カメラ機能活用による訪問時の書類受領件数(件)</td> <td>現状値(4年度)</td> <td>実績値(6年度)</td> <td>中間目標(6年度)</td> <td>最終目標(8年度)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>580</td> <td>2,500</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		早良区でのパイロット運用	全区展開	→	→		システム刷新に向けた検証、要望	→	→	→		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			令和6年11月から、各区保護課にタブレット端末を導入しました。		引き続き、目標値の達成に向けて、各区保護課へのタブレット端末の利用勧奨を進めていきます。			指標					カメラ機能活用による訪問時の書類受領件数(件)	現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	-	580	2,500	5,000
工程																																														
5年度	6年度	7年度	8年度																																											
早良区でのパイロット運用	全区展開	→	→																																											
システム刷新に向けた検証、要望	→	→	→																																											
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																												
令和6年11月から、各区保護課にタブレット端末を導入しました。		引き続き、目標値の達成に向けて、各区保護課へのタブレット端末の利用勧奨を進めていきます。																																												
指標																																														
カメラ機能活用による訪問時の書類受領件数(件)	現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)																																										
	-	580	2,500	5,000																																										
12	公共工事、維持管理等のデジタル化の推進																																													
①	3次元データを活用した公共工事の推進	財政局																																												
<p>●建設現場における測量や施工の省力化等を目的に、3次元測量やICT建設機械による施工等のICT活用工事等を推進します。</p> <table border="1" data-bbox="791 836 1964 1356"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象工種の拡大</td> <td>→</td> <td>ICT活用工事の普及促進</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="3">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○新規工種の追加 ・地盤改良工 ・付帯構造物設置工 ・基礎工 ・構造物工(橋梁上部) ・構造物工(橋脚・橋台) ○現場見学会の実施(R6.11.7)</td> <td colspan="3">○新規工種の追加 ・作業土工(床掘) ・擁壁工 ・コンクリート堰堤工 ○ICT活用工事等活用促進(市職員や企業への研修等)</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">ICT活用工事累計実施件数(件)</td> <td>現状値(4年度)</td> <td>実績値(6年度)</td> <td>中間目標(6年度)</td> <td>最終目標(8年度)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>32</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		対象工種の拡大	→	ICT活用工事の普及促進	→		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			○新規工種の追加 ・地盤改良工 ・付帯構造物設置工 ・基礎工 ・構造物工(橋梁上部) ・構造物工(橋脚・橋台) ○現場見学会の実施(R6.11.7)		○新規工種の追加 ・作業土工(床掘) ・擁壁工 ・コンクリート堰堤工 ○ICT活用工事等活用促進(市職員や企業への研修等)			指標					ICT活用工事累計実施件数(件)	現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	11	32	30	50					
工程																																														
5年度	6年度	7年度	8年度																																											
対象工種の拡大	→	ICT活用工事の普及促進	→																																											
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み																																												
○新規工種の追加 ・地盤改良工 ・付帯構造物設置工 ・基礎工 ・構造物工(橋梁上部) ・構造物工(橋脚・橋台) ○現場見学会の実施(R6.11.7)		○新規工種の追加 ・作業土工(床掘) ・擁壁工 ・コンクリート堰堤工 ○ICT活用工事等活用促進(市職員や企業への研修等)																																												
指標																																														
ICT活用工事累計実施件数(件)	現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)																																										
	11	32	30	50																																										

4. 行政のDX

②	建設現場における遠隔臨場の活用推進	財政局			
<p>●建設現場における、段階確認、立会、材料確認を監督職員が現地に出向かず、モバイル端末によるオンラインで実施する「遠隔臨場」の活用を推進し、受発注者双方の業務の効率化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		遠隔臨場の活用推進	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>発注担当課職員を対象とした研修を実施しました。 「公共工事DX通信」を発行し、受発注者双方へ遠隔臨場活用に向けた情報発信を実施しました。 受注者向けアンケートを実施し、要望の多かったマニュアルを受注者向けに作成・通知し、HPで公表しました。</p>		<p>実施件数の少ない所属に対し、ヒアリングを行って原因を調査するとともに、積極的に実施するよう働きかけを行います。</p>	
		指標			
遠隔臨場の実施工事件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		34	266	200	400
③	地中レーダー等を活用した地下埋設物検知	道路下水道局			
<p>●地下埋設物が輻湊している箇所等において、地中レーダにより、地下埋設物情報を正確に把握することで、工事における地下埋設物の破損事故防止等を目指します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		委託発注	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>地中レーダ探査を含む設計委託の発注を実施し、地中レーダを活用することにより、地下埋設物が確認され、試掘を削減しました。</p>		<p>引き続き、設計委託と合わせ地中レーダ探査を実施し、将来の事故抑制等につなげるとともに、地中レーダ成果の評価検証を行い、次期発注計画に活用します。</p>	
		指標			
発注件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		4	18	8	10

4. 行政のDX

④	ドローン等を活用した橋梁点検	道路下水道局			
<p>●橋梁点検にドローン等の新技術を活用することにより、点検時間の短縮や周辺交通への影響の低減、点検委託費用の縮減を目指します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		ドローン点検 (R3年度～)	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		ドローンによる橋梁点検を22橋(東区 多の津新橋 外21橋)で実施しました。		ドローンによる橋梁点検の利用拡大を検討及び実施します。その他の新技術についても活用の検討を図りながら、効率的な維持管理に取り組みます。	
		指標			
ドローン等の新技術を活用した点検実施数 (単年度毎の実施数)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		15	22	15	15
⑤	下水道施設統合監視システム「FORViS」の運用	道路下水道局			
<p>●各水処理センターやポンプ場で個別監視している施設情報(ポンプ稼働状況・雨量情報等)を一元的に監視し、情報収集することにより迅速な災害対応等を目指します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		システム運用 (R3年度～全システム稼働開始)	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		システムを運用しています。		引き続き、システムを運用します。	

4. 行政のDX

⑥	AIを活用した水処理センターにおける流入量予測	道路下水道局			
<p>●水処理センターでは、熟練技術者が季節や天候等の情報を基に過去の経験等から流入量の予測を行い、機器の運転操作を行っています。深刻化する担い手不足により運転操作に関するノウハウが失われる懸念があります。AI 流入量予測システムの試験導入に取り組むことで、安定的な水質管理の持続やより効率的な運転管理を目指します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		検証運用 運用方法検討	試験導入	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		水処理センターに試験導入を行いました。		水処理センターにおける試験導入を継続します。	
		指標			
AI流入量予測システムを試験導入する水処理センター数 (累計)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	1	1	1
⑦	スマートフォン等を活用した市民参加型通報システム(公園・緑地等)	住宅都市みどり局			
<p>●市民からの公園・緑地、市立霊園などの不具合に関する通報については、電話・FAX及びメール等では、正確な場所の特定・状況確認に時間がかかることや気軽に通報できないことなどの課題があったため、スマートフォン等を活用した市民参加型の通報システムにより効果的・効率的な維持管理を行います。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		通報システムの 市民等への周知	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		通報システムを活用した令和6年度の通報件数:394件		引き続き、通報システムの保守管理を実施していくとともに、市民等からの通報を促進するため、周知を図ります。	
		指標			
全通報に対する通報システムを活用した通報割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		2.1	3.6	2.5	2.9

4. 行政のDX

⑧	スマートフォン等を活用した市民参加型通報システム(道路・河川)	道路下水道局			
<p>●市民からの道路などの不具合に関する通報については、電話・FAX及びメール等では、正確な場所の特定・状況確認に時間がかかることや気軽に通報できないことなどの課題があったため、スマートフォン等を活用した市民参加型の通報システムにより効果的・効率的な維持管理を行います。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		通報システムの市民等への周知	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		通報システムを活用した令和6年度の通報件数:約2,170件	引き続き、通報システムの保守管理を実施していくとともに、市民等からの通報を促進するため、周知を図ります。		
		指標			
全通報に対する通報システムを活用した通報割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		9.3	13.8	10.8	11.8
⑨	AIを活用した道路パトロール	道路下水道局			
<p>●道路パトロールカーにドライブレコーダーやスマートフォン等の機器を搭載し、取得した映像及び位置情報から、AIを活用して損傷箇所を解析することで、補修優先度を明確化するとともに、GIS上で一元管理する等、効率的な道路の維持管理や異常箇所への迅速な対応を目指します。</p> <p>※指標・目標値は今後の事業の実施状況を踏まえて設定する予定です。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		実証実験(R4年度)の結果を踏まえ導入を検討	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		AIを活用した道路パトロール技術の試験導入を行い、本格導入に向けた課題の整理等を行いました。	引き続き、AIを活用した道路パトロール技術の試験導入を行い、本格導入に向けた課題の整理等を行います。		
		指標			
AIを活用した道路パトロールの構築		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	導入検討 (試験導入)	導入検討 (試験導入)	※

4. 行政のDX

⑩	道路整備維持補修業務支援システム	区役所 (西区)			
<p>●道路整備維持補修業務支援システムを構築し運用します。</p> <p>①技術基準書等データ検索ツール ②業務文書テンプレート集 ③工事データフォルダー自動作成ツール ④予算・委託工事台帳管理ツール ⑤補修履歴の地図情報化</p>					
工程					
5年度		6年度	7年度	8年度	
運用		→	→	→	
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			
<p>①検索ツールを作成し運用中です。 ②、③は令和4年3月に完成しています。 ④管理ツールを作成し運用中です。 ⑤地図情報を電子化し共有化済みです。</p>		<p>①～④情報を更新しながら運用していきます。 ⑤年度ごとに電子化しながら情報を蓄積していきます。</p>			
指標					
紙情報をデジタル化し情報共有化 (%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		40	100	80	100
⑪	維持管理情報の電子化	港湾空港局			
<p>●港湾施設等(令和4年度末時点602施設)の基本情報や補修履歴を登録している既存のシステムに点検結果等を追加登録することで、維持管理業務を効率化し、現場での活用や他部署との情報共有を図ります。</p>					
工程					
5年度		6年度	7年度	8年度	
点検結果等の登録		→	→	→	
令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み			
維持管理情報データベースに過年度の点検結果等を随時登録しています。		今後も点検結果等を随時登録しデータベースの充実化を図ります。			
指標					
維持管理情報を電子化した施設の割合 (%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		20	50	50	80

4. 行政のDX

⑫	IoT・AIなどのICT技術を活用した水道施設の維持管理の高度化・効率化	水道局			
工程					
5年度		6年度	7年度	8年度	
IoT・AIなどのICT技術活用の検討・推進		→	→	→	
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
令和6年度については「スマートグラス等を活用した設備の維持管理における遠隔作業支援」、「水道スマートメーターの通信性能等に関する実証」等の4件を実施しました。		引き続き、業務の効率化と生産性を高めるため、新技術の活用について積極的に検討・検証を行ってまいります。			
指標					
民間事業者と連携した実証実験による検証件数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		4	10	6	8
⑬	IoTセンサを活用したポンプ設備点検	水道局			
工程					
5年度		6年度	7年度	8年度	
・運用 (R4年度導入済み)		→	→	→	
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
令和4年度に導入済みであり、順調にIoTセンサ稼働中となっております。		引き続き、点検業務の高度化・効率化を実践してまいります。			
指標					
※		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	-	※	※

4. 行政のDX

⑭	ICTを活用した水源かん養林の保全	水道局																																															
<p>●現在、水源かん養林の機能維持・向上を図るため、職員の目視による点検を実施していますが、ドローンやマルチスペクトルカメラを活用することで、目視では確認が難しい箇所(point inspection)の点検や作業負担の軽減等、点検業務の効率化と事故防止対策に寄与します。</p> <p>※指標・目標値は今後の状況を踏まえて検討します。</p> <table border="1" data-bbox="791 197 1972 739"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・実装</td> <td>・効果検証</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="2">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="3">令和5年度に「マルチスペクトルカメラを搭載したドローンによる点検」を実装し、点検業務の効率化を図ることができました。</td> <td colspan="2">引き続き、点検業務の効率化と事故防止対策を実践してまいります。</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2">※</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>※</td> <td>※</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		・実装	・効果検証	→	→		令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		令和5年度に「マルチスペクトルカメラを搭載したドローンによる点検」を実装し、点検業務の効率化を図ることができました。			引き続き、点検業務の効率化と事故防止対策を実践してまいります。		指標					※		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)			-	-	※	※					
工程																																																	
5年度	6年度	7年度	8年度																																														
・実装	・効果検証	→	→																																														
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み																																														
令和5年度に「マルチスペクトルカメラを搭載したドローンによる点検」を実装し、点検業務の効率化を図ることができました。			引き続き、点検業務の効率化と事故防止対策を実践してまいります。																																														
指標																																																	
※		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																												
		-	-	※	※																																												
13	デジタル技術を活用した災害対応等																																																
①	GISクラウド・判定アプリを活用した被災建築物応急危険度判定	住宅都市みどり局																																															
<p>●大規模地震時に被災した建物の二次被害防止のための応急危険度判定は、現在、紙の判定用紙にて行われているが、判定アプリを利用し、その情報をGISクラウドで集約することにより、作業を効率化し、判定日数の短縮を図ります。</p> <table border="1" data-bbox="791 842 1972 1352"> <thead> <tr> <th colspan="5">工程</th> </tr> <tr> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> <th colspan="2">8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GISクラウド・判定アプリ導入</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td>・システム導入 ・各種マニュアルの整備 ・判定訓練の実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td colspan="2">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">令和6年度の実施状況</td> <td colspan="2">令和7年度以降の取組み</td> </tr> <tr> <td colspan="3">判定アプリを利用した判定訓練を実施しました。(本市建築職の判定士向け)</td> <td colspan="2">判定アプリを利用した判定訓練を実施予定です。(本市建築職の判定士有資格者及び資格取得予定者向け)</td> </tr> <tr> <th colspan="5">指標</th> </tr> <tr> <td colspan="2">1チームが1日に行える判定数(件)</td> <th>現状値 (4年度)</th> <th>実績値 (6年度)</th> <th>中間目標 (6年度)</th> <th>最終目標 (8年度)</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>20</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>			工程					5年度	6年度	7年度	8年度		GISクラウド・判定アプリ導入	→	→	→		・システム導入 ・各種マニュアルの整備 ・判定訓練の実施	→	→	→		令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		判定アプリを利用した判定訓練を実施しました。(本市建築職の判定士向け)			判定アプリを利用した判定訓練を実施予定です。(本市建築職の判定士有資格者及び資格取得予定者向け)		指標					1チームが1日に行える判定数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)			20	-	40	40
工程																																																	
5年度	6年度	7年度	8年度																																														
GISクラウド・判定アプリ導入	→	→	→																																														
・システム導入 ・各種マニュアルの整備 ・判定訓練の実施	→	→	→																																														
令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み																																														
判定アプリを利用した判定訓練を実施しました。(本市建築職の判定士向け)			判定アプリを利用した判定訓練を実施予定です。(本市建築職の判定士有資格者及び資格取得予定者向け)																																														
指標																																																	
1チームが1日に行える判定数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)																																												
		20	-	40	40																																												

4. 行政のDX

②	ドローンを活用した災害対応等	港湾空港局			
<p>●災害発生時等において、立ち入りが難しい場所等の現地調査をドローンを活用して行うことで、迅速な対応や業務の効率化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		防災訓練への活用検討・実施・フォローアップ	→	既存マニュアルの改定作業	マニュアル運用開始
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		防災訓練において、ドローンによる中継（現場状況をリアルタイムで本部へ共有）を実施しました。		令和8年度の運用開始に向けて、ドローン活用に関するマニュアルの作成を行っていきます。	
		指標			
ドローンの活用を反映し、改定したマニュアル数（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）
		-	-	-	2
③	ドローンを活用した災害対応力や情報発信力の強化	区役所（西区）			
<p>●災害発生時において、ドローンを活用し、迅速な状況把握と関係者間の情報共有（リアルタイムの共有を目指す）を行い、二次災害防止・早期復旧を図ります。</p> <p>●平時において、目視困難な箇所を点検して維持管理に役立てます。また、区の魅力等について効果的に情報発信します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		ドローンの運用	→	→	→
		ドローン操縦資格者の確保（講習の受講）	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		ドローンの運用・操縦資格者の確保とともに、順調にドローンの活用を進めています。		令和6年度以前に引き続き、ドローン操縦資格者の確保に努め、常時ドローンを運用できる体制を持続します。	
指標					
ドローンの使用回数（件）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）	中間目標 （6年度）	最終目標 （8年度）
		25	28	30	35

4. 行政のDX

④	遠隔監視	区役所 (西区)			
<p>●遠隔監視カメラによる危険個所の常時監視を行います。</p> <p>①室見川危険個所(氾濫)</p> <p>②日向峠(積雪)</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		運用	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		カメラによる監視を継続しています。		引き続きカメラによる監視を継続します。	
		指標			
現状確認から情報共有までの時間の縮減(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		90	90	90	90
14	IoTを活用した捕獲活動の効率化	農林水産局			
<p>●イノシシの捕獲活動において、捕獲従事者が設置した箱わなの見回りは不可欠です。</p> <p>利用者からは利用を拡大したいとの意見をいただいています。</p> <p>このため、引き続き見回りの省力化を図り、今後も効率的な捕獲活動を実施するため、福岡市鳥獣被害対策協議会にて、IoT機器の活用を推進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		導入機材を活用した捕獲活動の効率化	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		令和5年度までに増設した捕獲通知センサーを活用し、捕獲活動の省力化・効率化を図りました。		要望に応じて捕獲通知センサーを追加導入します。捕獲活動の省力化・効率化を図ります。	
		指標			
IoT(捕獲通知システム)機器の導入数(累計)(台)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		80	100	100	100

4. 行政のDX

15	データを活用した政策立案の推進					福祉局
①	地域包括ケア情報プラットフォーム					福祉局
<p>●高齢者やその家族に多様なサービスが一体的に切れ目なく提供される地域包括ケアの実現に向け、市及び外部機関の保有する保健・福祉・医療に関するデータを一元的に集約・管理し、ICTの活用により地域ニーズの見える化や医療・介護における多主体間の連携などを実現します。また、プラットフォームデータの更なる活用に向けて、外部有識者と連携するなどして分析を行い、分析結果を事業の企画・立案に繋げていきます。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	各システムの普及・定着に向けた取組	→	→	→		
	データ分析の実施	→	→	→		
	令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
	データ分析システムの普及・定着に向けた職員研修や分析結果のオープンデータの更新を行いました。また、外部有識者と連携した分析を行い、分析結果を庁内外に共有しました。			データ分析システムについては、引き続き職員研修を実施するとともに、ニーズに応じて分析結果のオープンデータの拡充を図ります。また、外部有識者と連携した分析を継続し、分析結果を事業の企画・立案に繋げていきます。		
指標						
データ分析の結果を活用した事業の企画・立案数(累計)(件)		現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	
		2	4	6	10	
②	AIを活用した「ケアプラン作成支援システム」構築事業					福祉局
<p>●行政や民間が保有するデータやAI等を活用し、介護予防・重度化防止に資するケアプラン作成を支援するシステムを構築します。</p>	工程					
	5年度	6年度	7年度	8年度		
	AI開発	試行導入	→	-		
	令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み		
	一部の地域包括支援センターで試行導入しました。			試行導入で得られた課題等を開発事業者へ情報提供します。		
	指標					
年齢層別要介護認定率(%) (65~74歳)		現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	
		4.9	4.7	4.4	4.4	
年齢層別要介護認定率(%) (75~84歳)		現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	
		20.9	19.8	20.1	19.4	
年齢層別要介護認定率(%) (85歳~)		現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)	
		64.2	64.4	65.4	65.6	

4. 行政のDX

③	ビッグデータを活用した交通安全対策	道路下水道局			
<p>●車両走行情報（速度超過や急ブレーキ箇所）のビッグデータを活用し、30km/hの速度規制とハンブ等の物理的デバイスを組み合わせることで、より効果的・効率的な交通安全対策の実施を図るゾーン30プラスの取組みを推進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		ゾーン30プラス整備	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		新たに2地区がゾーン30プラスに設定されました。		新たなエリアを調査分析するなど、ゾーン30プラスの取組みを推進していきます。	
		指標			
ゾーン30プラスの設定地区数(地区) ※目標値は「福岡市道路整備アクションプラン2028」にて10年度目標(36地区)を設定しています。		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
-		6	-	※	
④	航空レーザ計測による森林の基礎データ活用	農林水産局			
<p>●航空レーザ計測の実施（令和元年度）により、詳細な森林の資源量及び地形データを収集し、森林のデータ解析及び収益算定等を実施することにより、施業対象地の選定や施業集約化による生産コスト低減を図るとともに、航空レーザ計測成果を広く林業施策の効率的な展開の基礎資料とします。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		成果を活用した林業施策の実施	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		航空レーザ計測の成果を活用し、275haの森林境界案を作成し、森林所有者へ森林境界明確化の説明会を実施しました。		作成した森林境界案を基に、境界の同意取得及び森林の経営管理に対する意向調査を実施するなど、森林境界明確化等に継続して取り組んでいきます。	
		指標			
航空レーザ計測データを活用した森林境界明確化面積(ha)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
80		275	100	100	

4. 行政のDX

⑤	博多旧市街ライトアップワークの混雑緩和・回遊性の向上	区役所 (博多区)				
<p>●寺社やまちなみのライトアップを行うことにより、博多部の更なる魅力の創出と回遊性の向上を図り、集客力の向上とまちの活性化を図ることを目的とした博多旧市街ライトアップワークにおいて、混雑緩和や回遊性の向上に取り組みます。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		運用	→	→	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		<p>各会場の待ち時間情報について、公式HPにおいてリアルタイムの情報を掲載、公式LINEでは1時間おきに情報配信を行いました。</p>		<p>公式HPにおけるリアルタイムの待ち時間情報の発信、公式LINEやSNSでの情報配信を計画しています。また、デジタルマップを導入し、デジタルマップ内に各会場の待ち時間を記載することでさらなる混雑緩和や回遊性向上に取り組みます。</p>		
		指標				
<p>来場者における、待ち時間情報（公式HP等で発信）の活用率（%）</p>		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		-	58	50	70	
⑥	教育データの活用	教育委員会				
<p>●データ駆動型教育への転換に向け、各種教育データを可視化し、個別最適な学びや効果的な教育施策の立案等を推進します。</p>		工程				
		5年度	6年度	7年度	8年度	
		プロトタイプ試行検証・要件定義	→	設計・開発・運用	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
		<p>小学校5校、中学校4校で実施した、プロトタイプを試行検証やヒアリングを踏まえ、実運用版の要件定義を行いました。</p>		<p>令和7年度以降の本格運用に向けて、教育データ連携基盤の設計・開発を行い、7年度末に一部校で試験運用・検証を目指します。</p>		
		指標				
<p>教育データ連携基盤の構築</p>		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)	
		ロードマップ 策定	試行検証・要件定義	試行検証・要件定義	設計・開発・運用	

4. 行政のDX

⑦	データ活用人材育成のための職員研修					総務企画局			
<p>●課題解決のためにデータを分析・活用し、根拠に基づく政策を立案できるスキルを身につけることを目的とし、職員研修を実施します。</p>		工程							
		5年度		6年度		7年度		8年度	
		研修の実施		→		→		→	
		新たな研修の検討		→		→		→	
		令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み				
		DX推進リーダー（第1期生）に対して、EBPMの考え方やTableauを活用したデータ分析の手法等について研修を実施しました。			引き続き、DX推進リーダーを中心に研修を実施するとともに、全職員向けのEBPMの考え方を身に付ける研修等を実施・検討していきます。				
		指標							
新たな研修の受講者数(累計)(人)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)				
		-	125	100	200				
⑧	データを活用した行政運営(EBPM)の推進					総務企画局			
<p>●EBPMについての研修や伴走支援を実施するとともに、オープンデータや庁内保有データを分析・視覚的に確認できるダッシュボード等を作成することで、EBPMを推進し、政策・事業の費用対効果の向上や事業評価の制度向上に取り組みます。</p> <p>※オープンデータ:国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用(加工、編集、再配布等)できるよう公開されたデータのこと。</p>		工程							
		5年度		6年度		7年度		8年度	
		—		EBPM研修・伴走支援		→		→	
		—		ダッシュボードの活用		→		→	
		令和6年度の実施状況			令和7年度以降の取組み				
		統計情報等のデータを収集・分析し、ダッシュボード等を作成するための環境整備を実施しました。			統計情報等の活用を全庁的に促進するために、全庁において職員研修の実施や活用のためのマニュアル整備などを進めるとともに、EBPMを推進していきます。				
		指標							
ダッシュボード作成数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)				
		-	10	10	40				

4. 行政のDX

⑨	DX人材の育成	総務企画局			
<p>●全庁のDXをさらに推進していくため、DX人材について、役割やスキルに応じてデジタル活用人材、DX推進リーダー、DXエキスパートに分類し、業務的・政策的な視点で、各職場におけるDXをけん引するDX推進リーダーを中心に育成し、各局区におけるDXの取組みを推進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		—	DX推進リーダーの育成 研修の実施	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>DX推進リーダー（第1期生）育成研修を行うとともに、勉強会等でリーダー同士のコミュニティ形成を支援しました。また、全職員向けにDXに関する動画研修も実施しました。</p>		<p>引き続き、DX推進リーダーを育成するとともに、第1期生以降のすべてのリーダーを対象とした活躍促進策を講じ、自律的なコミュニティの構築を支援していきます。また、全職員向けの効果的な動画研修も実施します。</p>	
		指標			
		DX推進リーダー人数（累計）（人）		現状値 （4年度）	実績値 （6年度）
—	125			125	600

5. DXを支える基盤

1	自治体情報システムの標準化・共通化への対応	総務企画局			
<p>●国が進める自治体情報システムの標準化・共通化に関する取組みに対応するため、標準化対象となる20業務の情報システムについて、令和7年度末までに標準準拠システムへ移行します。</p> <p>※なお、上記期限までに移行が完了しない特定移行支援システムについては、国が個別に設定する移行の完了期限までに標準準拠システムへ移行します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		方針検討	→		
		標準準拠システムへの移行	→	(一部完了)	特定移行支援システムの移行
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		各業務システムの標準化に関わる改修等を実施しました。また、一部の特定移行支援システムについて、事業の実施期間の見直しを行いました。		令和7年度末までに5業務を標準準拠システムへ移行します。また、庁内ネットワークとガバメントクラウドを接続するための、ネットワーク環境の整備等を行うほか、特定移行支援システムについては、標準化に関わる改修等に取り組みます。	
指標					
標準化・共通化への対応を完了した業務数(業務)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		0	0	0	20
2	システム刷新による業務の効率化	総務企画局			
<p>●システム刷新計画(平成27年3月策定、計画期間は令和13年度まで※)の基本方針である 「ICTガバナンスの強化」 「業務プロセスの改革」 「システムの刷新と共通基盤の整備」 に基づき、同計画を実行することにより、市民サービスの向上やシステム運用に係る業務の効率化を図ります。 ※令和7年2月計画期間見直し</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		社会保障系システム(介護保険、高齢者福祉、生活保護等)構築	→	→	→
		市税システム要件定義等	→	市税システム構築	→
		業務共通基盤構築(拡充)	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
社会保障系システム(高齢者福祉、児童相談)を構築・運用開始しました。(令和7年1月) 社会保障系システム(介護保険、生活保護等)の構築に向けた取組み等を実施しました。		社会保障系システムの構築等を引き続き行うとともに、新たに市税システムの構築等に取り組みます。			
指標					
新規に稼働したシステムの数(累計)(システム)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		11	13	13	15

5. DXを支える基盤

3	下水道事業財務会計システム再構築	道路下水道局			
<p>●稼働中の下水道財務会計システム、固定資産台帳システムは稼働から約40年経過していることから、より効率的な業務が推進できるよう、各システムを一体化した新システムを再構築します。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
	一部機能の稼働	全機能の稼働 データ移行運用開始			
	操作研修の実施	→	→	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	システム全機能稼働開始 旧システムからのデータ移行実施 旧システムの稼働停止 新システム利用における決算作業(令和6年度以降の決算) 決算作業におけるマニュアルの整備		新システムの利用 システムの改善作業		
4	消防指令管制情報システム全面更新	消防局			
<p>●119番通報の受付から消防隊・救急隊への出動指令、情報収集、現場支援、関係機関への連絡、市民への情報提供などを行うシステムについて、ICTを活用し業務の効率化、高度化を図ります。</p>	工程				
	5年度	6年度	7年度	8年度	
		基本構想・基本計画	システム設計	→	
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み		
	他都市の事例等の情報収集を実施しました。 基本構想・基本計画の策定しました。		令和7・8年度 システム設計(外部委託) 令和9~11年度 システム構築(外部委託)		

5. DXを支える基盤

5	マイナンバーの利活用			
①	高齢者福祉に関する手続き			福祉局
<p>●市独自の行政手続きでもマイナンバーを利活用し、情報提供ネットワークを利用した情報連携を実施することで、添付書類削減を図ります。</p> <p><対象手続></p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅福祉サービス等に係る申請 ・老人保護措置 など <p><添付書類の削減></p> <ul style="list-style-type: none"> ・所得証明書 ・収入申告に関する情報 など 	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	導入準備	順次運用開始	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	令和5年度に個人情報保護委員会に情報連携の届出を行い、情報提供ネットワークシステムによる情報連携を可能としました。		必要に応じて、情報連携を行い、添付書類削減を図ります。	
	指標			
マイナンバー利用事務への対応を完了した事業(事務)数(事務)	現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)
	0	13	16	16
②	障がい福祉に関する手続き			福祉局
<p>●市独自の行政手続きでもマイナンバーを利活用し、情報提供ネットワークを利用した情報連携を実施することで、添付書類削減を図ります。</p> <p><対象手続></p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム ・住宅改造成 など <p><添付書類の削減></p> <ul style="list-style-type: none"> ・所得証明書 ・収入申告に関する情報 など 	工程			
	5年度	6年度	7年度	8年度
	導入準備	順次運用開始	→	→
	令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
	令和6年2月より利用可能となったため、順次運用を開始しました。		未利用の事業についても、順次運用を開始します。	
	指標			
マイナンバー利用事務への対応を完了した市独自の事業(事務)数(事務)	現状値(4年度)	実績値(6年度)	中間目標(6年度)	最終目標(8年度)
	8	13	15	16

5. DXを支える基盤

③	生活保護に関する手続き	福祉局			
<p>●マイナンバーカードを利活用し、オンライン資格確認を実施することで、提出書類及び来所回数の削減等を図ります。</p> <p><対象> ・医療扶助オンライン資格導入</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		導入準備	→	運用開始	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		医療扶助オンライン資格導入準備		医療扶助オンライン資格導入準備および運用開始	
		指標			
マイナンバー利用事務への対応を完了した項目数(項目)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		1	1	2	2
6	マイナンバーカードの普及促進	総務企画局			
<p>●オンラインで確実に本人確認ができ、福岡市のDXを支える基盤となるマイナンバーカードの申請サポートを実施するとともに、普及キャンペーンの実施や、マイナンバーカード総合窓口を設置し、普及促進を図ります。</p> <p>※令和4年度は若年層向けの普及キャンペーンを実施しています。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		申請サポートの実施	→	→	
		普及キャンペーンの実施	マイナンバーカード 総合窓口の設置	→	
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		マイナンバーカードの申請サポート等を実施するとともに、市民の利便性向上のため、区役所・出張所にマイナンバーカード総合窓口を設置しました。		引き続き、マイナンバーカードの申請サポート等を実施するとともに、市民の利便性向上のため、区役所・出張所にマイナンバーカード総合窓口を設置します。	
指標					
マイナンバーカードの普及(市内の保有率)(%) ※令和4年度の保有率は国の発表なし		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		※	78.5	-	-

5. DXを支える基盤

7	情報セキュリティ監査の実施	総務企画局			
<p>●情報セキュリティに関する内部監査、外部監査を毎年実施し、情報システムごとのリスクの評価、管理体制のチェックを行う対策を組織的に推進します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		外部監査	→	→	→
		内部監査	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		外部監査を8件、内部監査を7件、計15件実施しました。		外部監査及び内部監査の実施で判明した課題について、専門事業者の知見を活かし改善点をシステム管理者と共有します。	
指標					
情報セキュリティ外部監査における指摘件数(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	20	20	0
8	研修による職員の情報セキュリティ意識の向上	総務企画局			
<p>●職員の情報セキュリティに関する意識の向上を目的とし、情報セキュリティ研修を実施します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		情報セキュリティ研修	→	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		全職員を対象とした研修や、新規採用職員や課長職員など職位を考慮した研修を実施し、情報セキュリティに関する意識の向上と知識の習得に取り組みました。		令和7年度以降も引き続き、研修を実施する予定としている。令和7年度は、専門家に業務委託を行い、より効果的な研修が実施できるよう、研修体系の見直しを検討します。	
		指標			
研修実施数(令和5年度からの累計)(回)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	19	16	32

5. DXを支える基盤

9	行政手続き等のルール見直し	総務企画局			
<p>●行政手続きのデジタル化・オンライン化に合わないルールは、市民目線に立って見直し、市民等の利便性向上や行政事務の効率化を図ります。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		条例等におけるアナログ規制の点検・見直し	→	ルールの見直し	→
		-	-	添付書類の見直し	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>書面等での掲示を義務づけている行政手続きについて、令和5年9月に市の「オンライン化条例」を改正し、書面等での掲示に加え、インターネットでの閲覧も可能となるよう見直しました。</p>		<p>ルールの見直しにおいては、国の見直し状況等にも留意しながら、可能な限り速やかに見直しを進めていきます。また、添付書類を見直し、手続きの改善を進めていきます。</p>	
指標					
添付書類の見直しにより改善・一部改善した手続の割合(%)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	64	-	62
10	AIの活用による市民の利便性向上と業務効率化の一層の推進	総務企画局			
<p>●市民の利便性の向上と業務の効率化を一層推進するため、安全・安心を確保しつつ、生成AIをはじめとするAI技術を市民サービスや内部事務に活用します。</p>		工程			
		5年度	6年度	7年度	8年度
		-	市民サービス、事務へのAI導入	→	→
		令和6年度の実施状況		令和7年度以降の取組み	
		<p>蔵書検索AIや、AI・IoTセンサ等を活用した水道管漏水調査など、様々な分野でAIの活用が進んでいます。市民向けの生成AIサービスとしては、屋台のLINE公式アカウントにて生成AIを活用した機能を令和6年7月24日にリリースしました。</p>		<p>引き続き、AIを活用した業務効率化の推進に、さらに取り組んでいきます。</p>	
		指標			
新たにAIを活用した市民サービス、事務の数(累計)(件)		現状値 (4年度)	実績値 (6年度)	中間目標 (6年度)	最終目標 (8年度)
		-	9	9	15